平成 25 年度
数字で見る新発田市











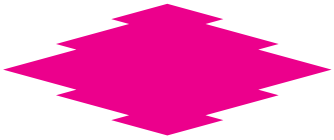


目　次

新発田市・各地区の紹介ほか…… 2・3
気象・土地利用状況・人口…… 4・5
産業…… 6・7
商業・市民経済…… 8
工業…… 9
農業……10
保健・福祉・教育……11・12
都市整備……13
財政・公園……14・15
観光・保存樹木……16 ～ 18
指定文化財一覧・市内施設……19 ～ 26
人間国宝ほか……27
名誉市民・歴代市長ほか……28 ～ 35

■新発田市を紹介します

●市章



五階菱

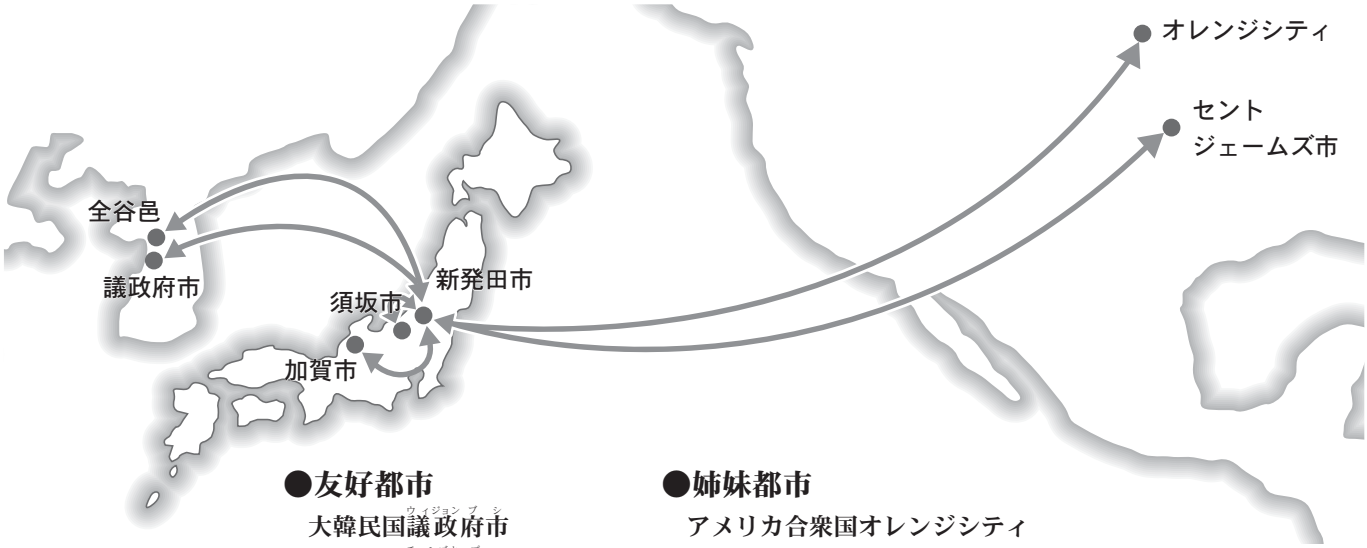
新発田藩歴代藩主溝口家の紋章を
市章にしました

●市の花：あやめ



●市の木：さくら





●友好都市

大韓民国議政府市（ウィジョンブシ）
大韓民国全谷邑（チョンゴウップ）
石川県加賀市

●姉妹都市

アメリカ合衆国オレンジシティ
アメリカ合衆国セントジェームズ市
長野県須坂市

新発田市は、越後平野（新潟平野）の北部に位置し、県都新潟市に隣接する県の中核都市です。面積 532.82 ㎢、人口 10 万 1,766 人（平成 25 年 7 月末現在）です。

北西には白砂青松と形容される美しい海岸が広がり、南東の山岳地帯には豊かな自然景観に恵まれた磐梯朝日国立公園、胎内二王子県立自然公園があります。また、かつて東洋一といわれた堤桜を有する加治川の水系によって潤う肥沃な土地が広がっており、県内有数の良質米コシヒカリの産地でもあります。

江戸時代には 10 万石の城下町として栄えた新発田。現在も国の重要文化財となっている新発田城や足軽長屋など、城下町新発田の文化遺産をまちの随所にとどめています。そして平成 16 年には、城下町新発田の新しいシンボルとして、また、未来を担う子どもたちへの贈り物として、新発田城三階櫓・辰巳櫓が復元されました。

昭和 22 年に市制を施行してから、昭和 30 年に五十公野、米倉、赤谷、松浦、菅谷、川東の 6 村、昭和 31 年に加治川村の一部、昭和 34 年に佐々木村と合併しました。平成に入り、15 年 7 月 7 日に豊浦町と、また 17 年 5 月 1 日には紫雲寺町・加治川村と合併しました。

城下町の歴史と文化、全国的にも有名な月岡温泉、山から海までの豊かな自然など、たくさんの魅力を持つ新発田市は、「**住みよいまち日本一　健康田園文化都市、しばた**」を目指し、これからも発展していきます。

■各地区の紹介



れんぎょう



ムクゲ



きく

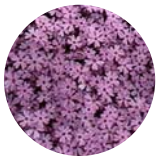
紫雲寺地区の花



さくら草



秋桜



芝ざくら

加治川地区の花



松

紫雲寺地区の木

桜

加治川地区の木



あじさい

豊浦地区の花



梅

豊浦地区の木



地区の花・木とは

合併後、新発田市の花・木はそれぞれ「アヤメ」と「サクラ」で統一されました。これにより、合併前の豊浦町・紫雲寺町・加治川村の花・木は、今後、それぞれの「地区の花・木」として伝承していくこととなりました。

■新発田市へのアクセス



JR	秋田方面から	羽越本線－新発田駅下車
	東京方面から	上越新幹線－新潟駅－白新線－新発田駅下車
	大阪方面から	信越本線－新潟駅－白新線－新発田駅下車
空路	新潟空港より車で 30 分 新潟空港→シャトルバス（約 20 分）→新潟駅	
車	北陸自動車道	関越・北陸自動車道－日本海東北自動車道－聖籠新発田 IC
	磐越自動車道	安田 IC －国道 290 号－新発田市

●日本海沿岸東北自動車道

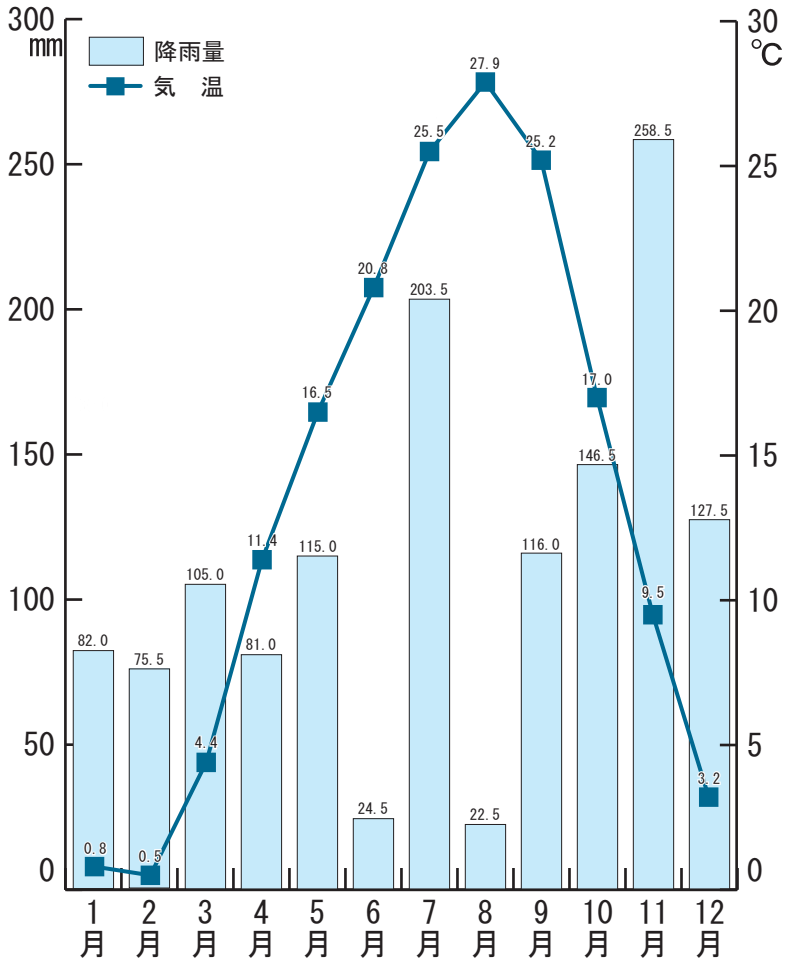
区間は新潟～青森間 322㎞。昭和 49 年に新潟、青森、秋田、山形の 4 県で建設促進期成同盟会を結成、58 年には県北 24 市町村で同様の建設促進新潟地区期成同盟会を結成し、早期実現に向けた運動を展開しています。新潟県分は、平成 5 年 11 月に新潟～中条間 27.5㎞ に施行命令が出され、8 年 8 月建設工事に着手。10 年 4 月には中条～荒川間 9.8㎞の、同年 12 月には荒川～朝日間 20.4㎞の施行命令が出されました。14 年 5 月には同自動車道の県内初の開通となる新潟空港 IC ～聖籠新発田 IC 間（日本海東北自動車道）の供用が開始。24 年 3 月には朝日まほろば IC まで開通しました。

●磐越自動車道

昭和 60 年 2 月、建設大臣から日本道路公団総裁に新潟～津川間の施行命令が出され、平成元年建設工事に着手、6 年 7 月には新潟－安田間の供用が開始されました。9 年 10 月には最後の未供用区間であった西会津～津川間が開通し、全線開通しました。現在は、新潟県と福島県、仙台をはじめとする東北地方、北関東など、たくさんの方に利用され、産業、交通の大動脈となっています。

■気象

●平成 24 年月平均気温・降雨量
（資料提供：新発田消防署）



●過去 5 年の最大積雪深
（単位：m）

測定値＼年度	H20	H21	H22	H23	H24
市街地	0.36	0.68	0.63	0.95	0.37
赤　谷	0.85	1.78	1.96	2.64	1.93
豊　浦	0.46	0.70	0.60	0.94	0.40
紫雲寺	0.40	0.53	0.68	0.93	0.35
加治川	0.50	0.60	0.65	1.05	0.35
平　均	0.51	0.86	0.90	1.30	0.68



■土地利用状況 （平成 25 年 1 月 1 日現在）

区　分	面　積(㎢)	構成比(%)	区　分	面　積(㎢)	構成比(%)
田	101.16	19.0	牧　場	0.23	0.0
畑	18.69	3.5	原　野	5.71	1.1
宅　地	24.04	4.5	雑種地	11.27	2.1
池　沼	0.26	0.1	その他	306.37	57.5
山　林	65.09	12.2	計	532.82	100

※山林は国有林（無地番）を除く。
※その他は国有地（無地番）・国有林（無地番）を含む。

資料：平成 25 年度土地概要調書

■人口

合併前のデータは、旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値。

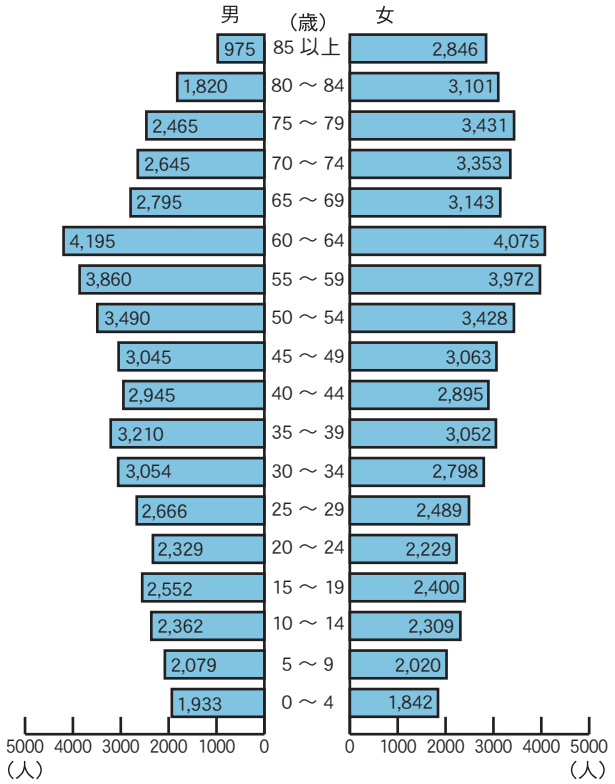
●人口・世帯数の推移

年次	人口			対前回の人口増減		世帯数	1 世帯の平均人員
	総数	男	女	実数（人）	率（%）		
平成　2 年	104,499	50,257	54,242	947	0.9	27,773	3.71
平成　7 年	106,563	51,448	55,115	2,064	2.0	30,274	3.48
平成 12 年	106,016	51,244	54,772	-547	-0.5	31,925	3.29
平成 17 年	104,634	50,431	54,203	-1,382	-1.3	32,958	3.12
平成 22 年	101,202	48,606	52,596	-3,432	-3.3	33,445	2.97

※「1 世帯の平均人員」は施設等の世帯を除いた一般世帯をもとに計算される。

資料：国勢調査

●人口ピラミッド



資料：平成 22 年国勢調査

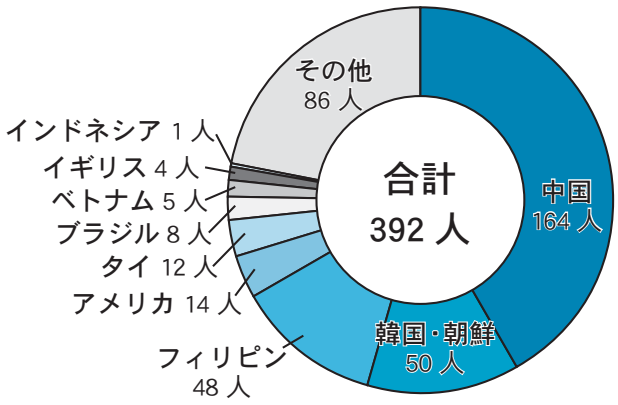
●年齢（3 区分）別人口、高齢化率

年次	総数	不詳	年齢（3 区分）別人口			高齢化率
			年少人口	生産年齢人口	老年人口	
平成　2年	104,499	23	19,934	68,610	15,932	15.2%
平成　7年	106,563	7	18,224	68,806	19,526	18.3%
平成12年	106,016	20	16,266	66,977	22,753	21.5%
平成17年	104,634	1	14,201	65,114	25,318	24.2%
平成22年	101,202	336	12,545	61,747	26,574	26.3%

※年少人口は 0 ～ 14 歳、生産年齢人口は 15 ～ 64 歳、老年人口は 65 歳以上を示す。

資料：国勢調査

●国籍別外国人人口



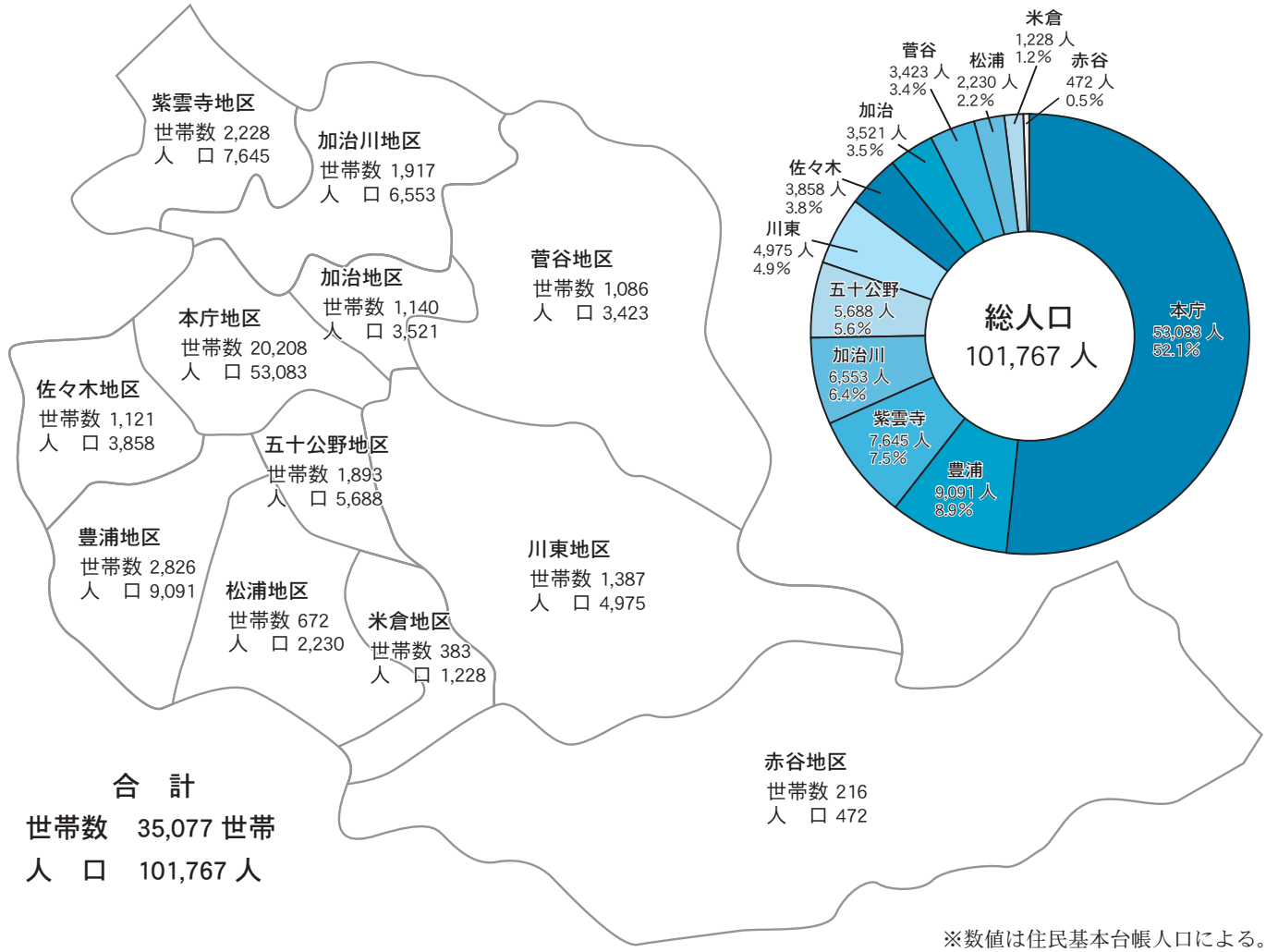
資料：平成 22 年国勢調査

●過去 5 年間の人口動態

年次	1 年間（10 月 1 日～ 9 月 30 日）の人口動態					
	自然動態			社会動態		
	出生数	死亡数	差引	転入者数	転出者数	差引
平成 20 年	778	1,074	-296	2,759	3,042	-283
平成 21 年	771	1,070	-299	2,633	3,133	-500
平成 22 年	763	1,102	-339	2,579	2,627	-48
平成 23 年	787	1,218	-431	2,646	2,751	-105
平成 24 年	770	1,176	-460	2,562	2,787	-225

資料：新潟県人口移動調査

●地区別人口・世帯数（平成 25 年 3 月末現在）



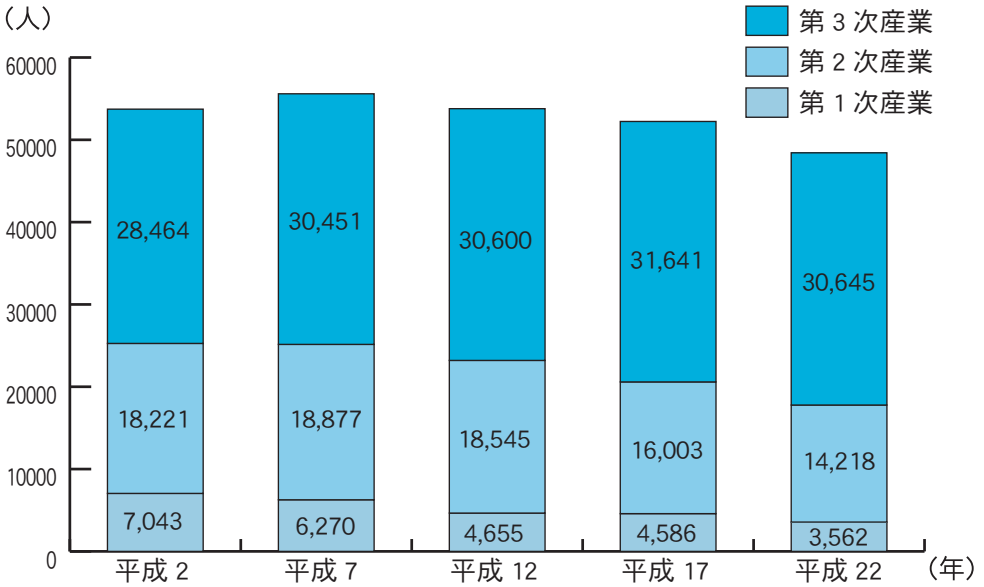
●地区別人口比（平成 25 年 3 月末現在）

※数値は住民基本台帳人口による。

■産業

合併前のデータは、旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値。

●産業別就業人口の推移



※第 3 次産業には分類不能の人数も含む。

資料：国勢調査

●事業所数・従業者数の推移

年　次	総　数		民営事業所		国、地方公共団体	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
平成 11 年	—	—	5,275	39,412	—	—
平成 13 年	5,491	45,369	5,250	40,042	241	5,327
平成 16 年	—	—	4,965	37,790	—	—
平成 18 年	5,125	44,243	4,872	39,174	253	5,069
平成 21 年	4,990	45,584	4,796	40,235	194	5,349

※平成 11 年、16 年の調査は民営事業所のみを対象とした簡易調査。

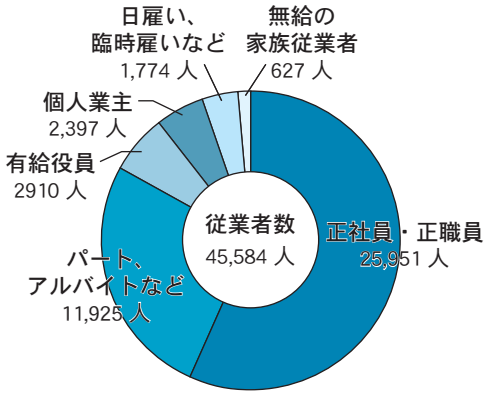
資料：平成 11 ～ 18 年は事業所・企業統計調査、平成 21 年は経済センサス－基礎調査

●産業別事業所数・従業者数（全事業所）

区　分	事業所数	従業者数
総数	4,990	45,584
農業・林業	69	901
漁業	1	1
鉱業、採石業、砂利採取業	1	14
建設業	611	4,261
製造業	332	8,128
電気・ガス・熱供給・水道業	6	233
情報通信業	17	100
運輸業、郵便業	76	1,637
卸売業、小売業	1,337	8,993
金融業、保険業	75	905
不動産業、物品賃貸業	217	478
学術研究、専門・技術サービス業	122	746
宿泊業、飲食サービス業	610	4,313
生活関連サービス業、娯楽業	603	2,717
教育、学習支援業	201	2,041
医療、福祉	316	5,341
複合サービス事業	36	425
サービス業（他に分類されないもの）	310	2,180
公　務（他に分類されないもの）	50	2,170

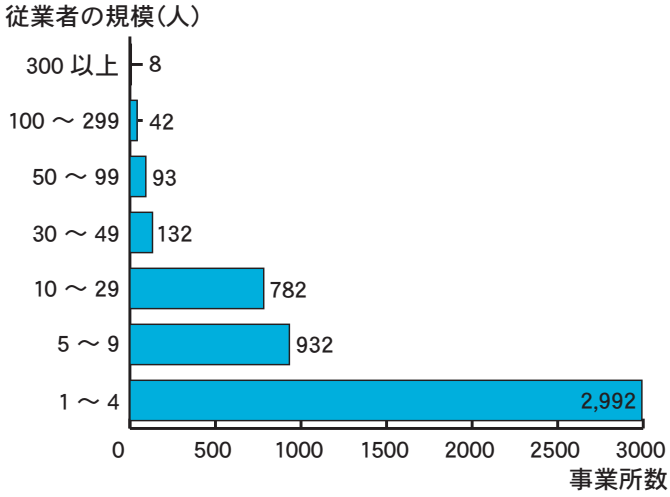
資料：平成 21 年経済センサス－基礎調査

●従業上の地位別従業者数（全事業所）



資料：平成 21 年経済センサス－基礎調査

●従業者の規模別事業所数（全事業所）



※全事業所のうち、9 事業所は派遣従業者のみ

資料：平成 21 年経済センサス－基礎調査

■商業

合併前のデータは、旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値。

●年次別事業所数、従業者数、年間商品販売額、売場面積

年次	事業所数			従業者数（人）			年間商品販売額（万円）			売場面積（㎡）
	総　数	卸売業	小売業	総　数	卸売業	小売業	総　数	卸売業	小売業	
平成　9 年	1,680	269	1,411	8,383	2,119	6,264	22,392,820	10,051,404	12,341,416	125,074
平成 11 年	1,673	275	1,398	8,985	2,123	6,862	21,149,513	9,237,788	11,911,725	136,786
平成 14 年	1,550	262	1,288	8,600	1,817	6,783	19,685,023	8,246,816	11,438,207	139,606
平成 16 年	1,494	276	1,218	8,478	2,116	6,362	20,093,363	9,543,080	10,550,283	128,785
平成 19 年	1,395	231	1,164	8,581	1,836	6,745	20,423,600	9,303,100	11,120,500	164,213

※売場面積は小売業のみ。
※平成 11・16 年は簡易調査。
※平成 19 年の年間商品販売額は百万円単位で公表。

資料：商業統計調査

●商業の概況（飲食店を除く）

産業（中）分類		事業所数	従業者数（人）	年間商品販売額（百万円）	売場面積（㎡）
総　数		1,395	8,581	204,236	164,213
卸売業	各種商品	－	－	－	
	繊維・衣服等	11	192	8,764	
	飲食料品	64	575	27,127	
	建築材料・鉱物・金属材料等	61	348	21,308	
	機械器具	56	451	18,373	
	その他	39	270	17,460	
	計	231	1,836	93,031	
小売業	各種商品	5	475	6,173	19,210
	織物・衣服・身の回り品	173	628	7,998	23,751
	飲食料品	400	2,424	31,839	39,536
	自動車・自転車	116	693	16,453	4,223
	家具・じゅう器・家庭用機械器具	95	325	7,157	16,929
	その他	375	2,200	41,585	60,564
	計	1,164	6,745	111,205	164,213

※「－」は数値が 0 または該当数字がないもの。
※「自動車・自転車」の「売場面積」は自転車のみ。
※年間商品販売額は 10 万円以下を四捨五入。

資料：平成 19 年商業統計調査

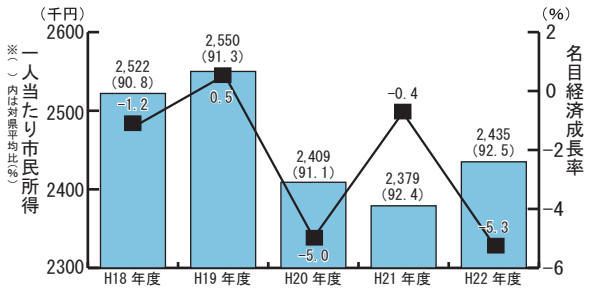
■市民経済

●市内総生産額・産業別生産額

年度	総生産額（百万円）	第１次産業（百万円）	第２次産業（百万円）	第３次産業（百万円）
平成 18 年度	323,366	13,998	80,326	227,319
平成 19 年度	324,879	12,643	81,314	229,185
平成 20 年度	308,770	8,723	77,153	221,149
平成 21 年度	307,505	8,007	76,939	221,209
平成 22 年度	291,351	8,125	61,527	220,181

資料：平成 24 年度版県市町村民経済計算

●一人当たり市民所得、名目経済成長率



資料：平成 24 年度版県市町村民経済計算

■工業

合併前のデータは、旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値。

●事業所数、従業者数、製造品出荷額等

年次	事業所数	従業者数（人）	現金給与総額（万円）	原材料使用額等（万円）	製造品出荷額等（万円）				付加価値額（万円）
					計	製造品出荷額	加工賃収入額等	その他収入額	
平成 12 年	395	8,800	2,717,420	9,081,220	17,324,770	16,085,113	1,239,657	－	6,944,206
平成 13 年	402	8,801	2,630,371	9,803,854	17,923,386	16,799,542	1,123,844	－	6,919,886
平成 15 年	362	7,940	2,446,007	9,484,175	16,489,842	15,568,343	921,499	－	5,458,559
平成 17 年	331	7,450	2,417,486	9,278,881	16,140,381	15,200,039	940,342	－	5,871,650
平成 20 年	280	7,218	2,363,102	9,605,488	17,038,077	15,825,839	829,343	382,895	6,413,304

※平成 14・16・18・19・21・22 年は従業者 4 人以上の事業所のみの調査のため掲載しない。
※その他収入額については、平成 18 年以前は調査していない。

資料：工業統計調査

●工業の概況

産業中分類	事業所数	従事者数（人）	製造品出荷額等（万円）	付加価値額（万円）
食料品	67	2,639	5,164,993	1,903,026
飲料･たばこ･飼料	4	212	719,107	346,184
繊　維	54	657	306,428	202,103
木材・木製品	7	32	38,968	16,976
家具・装備品	29	96	76,734	32,304
パルプ・紙	6	84	265,463	62,007
印　刷	17	362	469,097	193,299
化　学	1	137	X	X
石油･石炭製品	－	－	－	－
プラスチック製品	6	106	X	X
ゴム製品	－	－	－	－
皮革製品	1	9	X	X
窯業･土石製品	17	213	381,432	184,002
鉄　鋼	2	92	X	X
非鉄金属	1	23	X	X
金属製品	20	325	251,419	152,652
はん用機械器具	3	168	535,520	228,369
生産用機械器具	16	304	758,806	414,431
業務用機械器具	1	51	X	X
電子部品･デバイス	6	1,211	6,221,747	2,167,174
電気機械器具	5	89	X	X
情報通信機械器具	4	210	117,327	53,499
輸送用機械器具	1	158	X	X
その他	12	40	26,228	15,300

資料：平成 20 年工業統計調査

■農業

合併前のデータは、旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値。

●経営耕地面積規模別農業経営体数（販売農家のみ）

年次	総数	経営耕地面積規模別経営体数						
		0.3ha 未満	0.3 ～ 1.0	1.0 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 以上
平成 12 年	4,678	3	1,111	1,740	995	582	209	38
平成 17 年	4,041	5	894	1,432	876	524	248	62
平成 22 年	3,179	15	635	1,039	659	479	271	81

※販売農家とは、経営耕地面積が 30a 以上、または農産物販売額が 50 万円以上の農家を表す。

資料：農林業センサス

●農産物販売金額規模別農業経営体数（販売農家のみ）

年次	総数	年間農産物販売金額規模別経営体数								
		販売なし	50 万円未　満	50 ～ 100 万円	100 ～ 300 万円	300 ～ 500 万円	500 ～ 700 万円	700 ～ 1000 万円	1000 ～ 3000 万円	3000 万円以上
平成 12 年	4,678	43	498	786	2,303	556	176	117	159	40
平成 17 年	4,041	87	383	622	1,885	561	156	138	174	35
平成 22 年	3,179	53	375	545	1,431	337	134	110	159	35

※販売農家とは、経営耕地面積が 30a 以上、または農産物販売額が 50 万円以上の農家を表す。

資料：農林業センサス

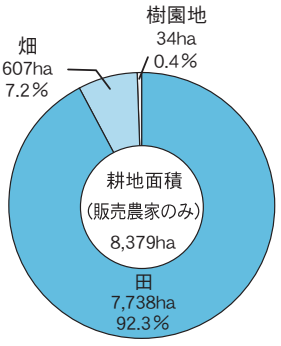
●専業・兼業別農家数（販売農家のみ）

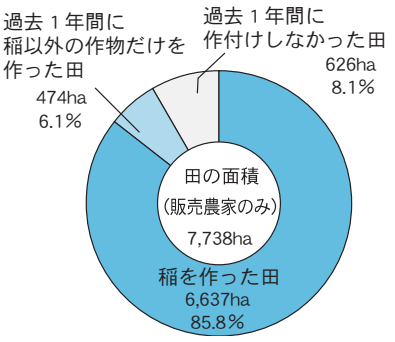
年次	総数	専業農家数（戸）	兼業農家数（戸）		
			計	第1種兼業	第2種兼業
平成 12 年	4,678	321	4,357	720	3,637
平成 17 年	4,041	408	3,633	628	3,005
平成 22 年	3,179	452	2,727	534	2,193

※販売農家とは、経営耕地面積が 30a 以上、または農産物販売額が 50 万円以上の農家を表す。

資料：農林業センサス

●耕地・田の面積内訳





資料：2010 年世界農林業センサス

●主な農畜産物収穫量及び頭羽数

米



43,100t

大豆



499t

豚



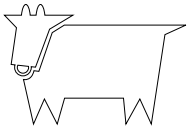
22,548 頭

鶏



512,738 羽

乳用牛



1,379 頭

肉用牛



2,252 頭

資料：平成 22 ～ 23 年新潟農林水産統計年報
及び平成 25 年家畜頭羽数調査集計表

■保健・福祉

●死因別死亡者数

死　因	平成 23 年		平成 22 年	
	死亡者数(人)	割　合(%)	死亡者数(人)	割　合(%)
悪性新生物	307	25.8	339	29.0
脳血管疾患	212	17.8	188	16.1
心疾患	174	14.5	155	13.3
その他	499	41.9	487	41.7
計	1,192	100.0	1,169	100.0

資料:福祉保健年報(県)

●平成 24 年度各種検診受診状況

検診区分	結核検診	肺がん検　診	胃がん検　診	子宮頸がん検　診	乳がん検　診	大腸がん検　診	健康診査
対象(人)	23,193	32,845	33,134	11,576	10,230	33,380	34,393
受診者(人)	8,488	12,792	5,136	3,068	3,834	7,603	8,675
受診率(%)	36.6	38.9	15.5	26.5	37.5	22.8	25.2

資料:保健衛生の動向(市)

●平成 24 年度年齢別う歯り患状況

	幼児		幼稚園・保育園児	小学生	中学生
	1 歳 6 か月	3 歳	3 ～ 5 歳		
う歯り患率	0.6	13.8	25.5	9.8	32.7
一人平均う歯率(本)	0.02	0.59	1.07	0.18	0.83

資料:保健衛生の動向(市)

●医療機関設置状況（平成 25 年 4 月現在）

	病院・医院数
病院	7
診療所	78
(小計)	85
歯科	47
総計	132

資料:新潟県内の診療所名簿(県)

●平成 24 年度国保助成人間ドック受診者

	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	計
対象(人)	1,171	1,129	1,353	2,152	4,870	4,349	4,641	19,665
受診者(人)	67	114	192	307	955	1,156	978	3,769
受診率(%)	5.7	10.1	14.2	14.3	19.6	26.6	21.1	19.2

■保健・福祉

●65歳以上(第1号被保険者)要介護(要支援)認定者数

	認定者数(人)
要支援1	1,076
要支援2	592
要介護1	964
要介護2	573
要介護3	532
要介護4	724
要介護5	501
計	4,962

※65歳以上の人口は27,370人(平成25年3月31日現在)。

(平成24年度)

●居宅介護(介護予防)サービス受給者数

	受給者数(人)	1か月の平均受給者数(人)
要支援1	7,456	621
要支援2	5,163	430
要介護1	8,030	669
要介護2	4,865	405
要介護3	3,755	313
要介護4	3,699	308
要介護5	1,803	150
計	34,771	2,896

(平成24年度)

●施設介護サービス受給者数

	受給者数(人)	1か月の平均受給者数(人)
介護老人福祉施設	6,678	557
介護老人保健施設	3,345	279
介護療養型医療施設	1,853	154
計	11,876	990

(平成24年度)

●国民健康保険状況

被保険者数(平成25年3月31日現在)	25,887人
1人当たり保険税(医療・支援・介護合計)	88,019円
1人当たり受診件数	16件
1人当たり医療費(費用額)	302,174円

(平成24年度)

■教育

●学校の状況

学校の種類	学校数	児童・生徒数(人)	学級数	1学級あたりの児童・生徒数(人)	教員数(人)	教員1人あたりの児童・生徒数(人)
幼稚園	7	741	39	19	64	12
小学校	24	4,968(58)	253	20	356	14
中学校	10	2,757(18)	102	27	214	13
高等学校(全日制)	6	4,345	—	—	—	—
高等学校(定時制)	1	139	—	—	—	—

※児童・生徒数の( )内の数値は、東日本大震災による避難者数

※小・中学校の教員数は平成25年5月1日現在の学校現場の教員の実数とした。

※児童・生徒数及び学級数には特別支援学級の数値を含み、1学級あたりの児童・生徒数及び教員1人あたりの児童・生徒数には特別支援学級の数値は含まない。

※幼稚園及び高等学校は、平成24年度学校基本調査の数値である。

■都市整備

●市道幅員別・路面種類別実延長、舗装率（単位：m）

区分＼幅員	1.5m 未満	1.5 ～ 2.5m	2.5 ～ 4.5m	4.5 ～ 6.5m	6.5m 以上	合　計	構成率（%）
コンクリート系	124.8	10,668.1	107,222.8	21,974.1	2,859.9	142,849.7	13.05
高級アスファルト系	－	－	285.6	3,541.6	13,732.1	17,559.3	1.60
簡易アスファルト系	5.0	3,374.8	151,614.0	456,262.9	190,226.2	801,482.9	73.24
未　舗　装	1,796.0	15,673.4	75,586.8	28,252.4	3,368.9	124,677.5	11.39
橋　　梁	10.1	235.0	3,466.9	2,957.1	1,161.2	7,830.3	0.72
計	1,935.9	29,951.3	338,176.1	512,988.1	211,348.3	1,094,399.7	100.00
舗　装　率　（%）	7.23	47.67	77.65	94.49	98.41	88.61	

（平成 25 年 3 月 31 日現在）

●市道幹線別整備状況

路面＼道路種別	1　級	2　級	その他の路線	小　計	自転車･歩行者道	合　計
実　延　長　（m）	111,074.1	114,226.4	852,713.3	1,078,013.8	16,385.9	1,094,399.7
路　線　数	67	91	2,656	2,814	34	2,848
舗　装　済　（m）	111,070.1	110,159.8	732,085.4	953,315.3	16,322.1	969,637.4
舗　装　率　（%）	100.00	96.44	85.85	88.43	99.61	88.60

（平成 25 年 3 月 31 日現在）

●平成 24 年度道路除雪状況

	市　道	消雪除雪	総　計
延長（km）	696.8	98.8	795.6
路線数	2,365	309	2,674

（平成 25 年 3 月 31 日現在）

●平成 24 年度歩道除雪状況

	市　道	県歩道除雪委託路線	総　計
延長（km）	81.4	18.7	100.1
路線数	158	19	177

（平成 25 年 3 月 31 日現在）

除雪車総数	252 台
委託	104 台
リース	122 台
市有車	26 台

（平成 25 年 3 月 31 日現在）

■財政

●平成 25 年度一般会計予算・平成 23 年度一般会計決算

歳　入	平成 25 年度一般会計予算		平成 23 年度一般会計決算	
	予算額（千円）	構成比（%）	決算額（千円）	構成比（%）
市税	11,302,183	25.7	11,353,997	24.7
地方譲与税	390,000	0.9	415,628	0.9
利子割交付金	30,000	0.1	37,057	0.1
配当割交付金	14,000	0.0	16,028	0.0
株式等譲渡所得割交付金	3,900	0.0	3,922	0.0
地方消費税交付金	947,000	2.2	949,073	2.1
ゴルフ場利用税交付金	70,000	0.2	74,173	0.2
自動車取得税交付金	138,000	0.3	89,625	0.2
国有提供施設等所在市町村助成交付金	5,700	0.0	6,046	0.0
地方特例交付金	48,000	0.1	120,800	0.3
地方交付税	12,214,000	27.7	12,963,582	28.2
交通安全対策特別交付金	18,500	0.0	18,507	0.0
電源立地促進対策交付金	7,034	0.0	8,190	0.0
石油貯蔵施設立地対策交付金	7,229	0.0	7,229	0.0
分担金及び負担金	635,028	1.4	578,772	1.3
使用料及び手数料	612,453	1.4	602,439	1.3
国庫支出金	5,177,292	11.8	4,506,046	9.8
県支出金	2,598,774	5.9	2,653,703	5.8
財産収入	92,576	0.2	122,521	0.3
寄附金	3,399	0.0	154,587	0.3
繰入金	717,350	1.6	1,860,230	4.1
繰越金	300,000	0.7	2,296,684	5.0
諸収入	2,675,497	6.1	2,142,588	4.7
市債	6,012,085	13.7	4,921,745	10.7
歳入合計	44,020,000	100.0	45,903,172	100.0

歳出 目的別	平成 25 年度 一般会計予算		平成 23 年度 一般会計決算	
	予算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)
議会費	312,734	0.7	356,820	0.8
総務費	5,089,359	11.6	6,538,091	15.0
民生費	12,623,757	28.7	11,303,879	25.9
衛生費	4,232,160	9.6	3,548,678	8.1
労働費	130,268	0.3	178,308	0.4
農林水産業費	1,909,207	4.3	1,688,711	3.9
商工費	2,635,874	6.0	2,338,802	5.4
土木費	5,571,185	12.7	4,253,544	9.8
消防費	1,161,348	2.6	1,363,186	3.1
教育費	4,824,244	11.0	6,628,196	15.2
公債費	5,479,864	12.4	5,428,467	12.4
予備費	50,000	0.1	0	0.0
歳出合計	44,020,000	100.0	43,626,682	100.0

歳出 性質別	平成 25 年度 一般会計予算		平成 23 年度 一般会計決算	
	予算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)
人件費	6,678,190	15.2	6,767,972	15.5
物件費	5,378,262	12.2	5,224,478	12.0
維持補修費	653,014	1.5	1,177,528	2.7
扶助費	6,791,835	15.4	6,206,584	14.2
補助費等	3,890,522	8.8	4,397,096	10.1
普通建設事業費	7949,477	18.1	6,245,983	14.3
公債費	5,526,564	12.5	5,525,967	12.7
積立金	353,997	0.8	2,282,774	5.2
出資金貸付金	2,053,596	4.7	1,662,514	3.8
繰出金	4,694,543	10.7	4,135,786	9.5
予備費	50,000	0.1	0	0.0
歳出合計	44,020,000	100.0	43,626,682	100.0

●平成 25 年度会計別予算

会計区分＼年度				平成25年度予算額(千円)	平成24年度予算額(千円)
一　般　会　計				44,020,000	41,510,000
特別会計	土地取得事業			200,871	149,196
	国民健康保険事業	事業勘定		10,308,000	10,364,000
		施設勘定		68,000	68,800
	介護保険事業			8,827,000	8,588,000
	後期高齢者医療			925,000	920,000
	簡易水道事業			84,500	80,000
	農業集落排水事業			745,000	672,000
	下水道事業			4,909,000	4,747,000
	宅地造成事業			91,621	6,929
	西部工業団地造成事業			2,517	2,517
	コミュニティバス事業			98,300	94,300
	藤塚浜財産区			12,300	12,000
	計			26,272,109	25,704,742
水道事業会計		収益的	収入	(1,956,545)	(1,921,496)
			支出	1,940,391	1,874,960
		資本的	収入	(449,641)	(502,609)
			支出	1,303,505	1,548,590
合　計				73,536,005	70,638,292

●平成 23 年度会計別決算

会　計　区　分			歳入(千円)	歳出(千円)
一　般　会　計			45,903,172	43,626,682
特別会計	土地取得事業		109,277	109,277
	国民健康保険事業	事業勘定	10,165,522	9,845,295
		施設勘定	62,852	62,852
	老人保健		0	0
	介護保険事業		7,729,401	7,606,013
	後期高齢者医療		873,961	872,113
	簡易水道事業		329,725	329,725
	農業集落排水事業		649,116	648,045
	下水道事業		3,860,145	3,833,392
	宅地造成事業		7,560	7,556
	西部工業団地造成事業		1,020	146,837
	コミュニティバス事業		71,167	71,167
	藤塚浜財産区		11,088	10,192
	計		23,870,834	23,542,464
区　分			収入(千円)	支出(千円)
水道事業会計		収益的	1,859,944	1,791,901
		資本的	436,605	1,341,379
合　計			72,070,555	70,302,426

※水道事業会計の収益的収入及び支出は、消費税及び地方消費税を含まない額。資本的収入及び支出は、消費税及び地方消費税を含む額。

■公園

●都市公園

名　称	既開設面積(ha)	種別	名　称	既開設面積(ha)	種別
東公園	0.40	街	五菱公園	0.30	街
御幸公園	0.12	〃	あやめ公園	0.26	〃
住吉公園	0.10	〃	新栄町おくやま公園	0.23	〃
舟入公園	0.16	〃	新栄町とみつか公園	0.26	〃
東新公園	0.10	〃	豊町 1 号公園	0.21	〃
中曽根公園	0.26	〃	豊町 2 号公園	0.32	〃
西園公園	0.10	〃	豊町 3 号公園	0.33	〃
東塚ノ目公園	0.14	〃	豊町 4 号公園	0.26	〃
新富公園	0.20	〃	豊町 5 号公園	0.21	〃
ふるまち公園	0.10	〃	豊町 6 号公園	0.13	〃
とよだ公園	0.22	〃	五十公野児童公園	0.43	〃
こうぬま公園	0.16	〃	東新さくら公園	0.12	〃
すわのき公園	0.10	〃	新栄町やづめ公園	0.46	〃
もとみ公園	0.12	〃	弓越公園	0.16	〃
かたた公園	0.20	〃	萱中公園	0.15	〃
みずのて公園	0.20	〃	黒松公園	0.26	〃
いしぼとけ公園	0.10	〃	リリオやすらぎ公園	0.68	〃
みちした公園	0.16	〃	御幸なかよし公園	0.15	〃
どのぐち公園	0.12	〃	太平潟公園	0.13	〃
ひのつめ公園	0.12	〃	外ヶ輪公園	1.85	近
みょうじゅん公園	0.14	〃	南公園	1.40	〃
てんのはら公園	0.10	〃	西公園	1.24	〃
まつのき 1 号公園	0.19	〃	新発田駅前公園	1.30	〃
まつのき 2 号公園	0.11	〃	瑳玖良公園	1.19	〃
すわのき 2 号公園	0.11	〃	新発田城址公園	3.63	地
みやうら公園	0.19	〃	真木山中央公園	6.20	〃
やなぎだ公園	0.16	〃	清潟公園	9.29	〃
つかのめ公園	0.23	〃	新発田中央公園	9.70	総
とみつか公園	0.17	〃	五十公野公園	89.30	〃
すみよし 2 号公園	0.14	〃	奉先堂公園	0.90	歴
すぎわら公園	0.08	〃	61 か所	135.85	

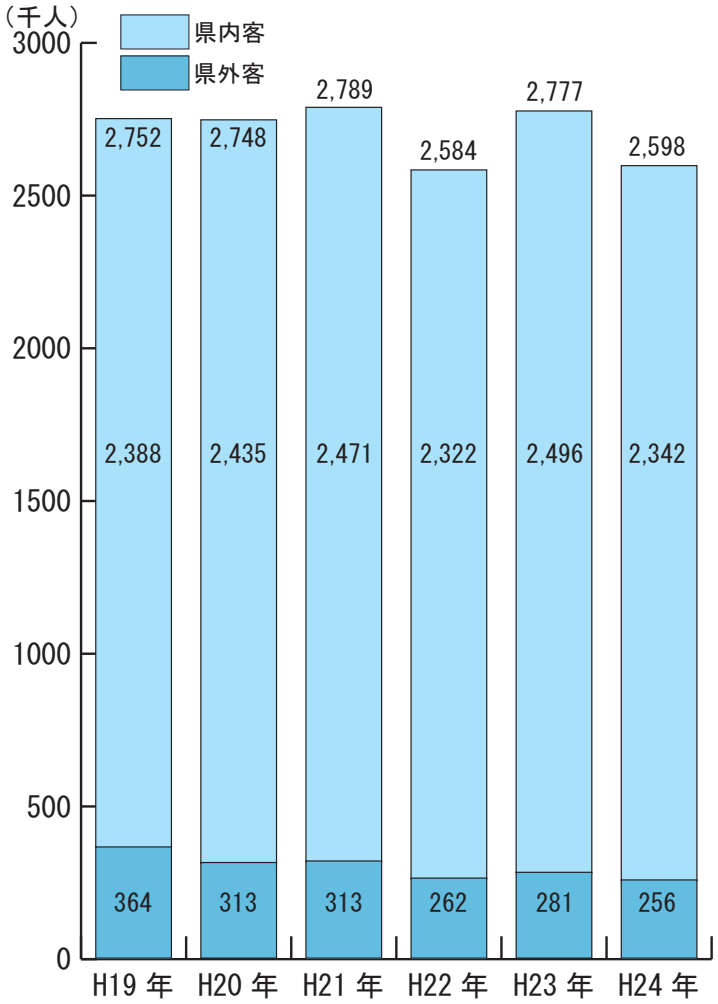
※供用開始しているもののみ。
種別　街:街区公園　近:近隣公園　地:地区公園
　　総:総合公園　歴:歴史公園

●その他の公園

名　称	既開設面積(ha)
内の倉ダム湖畔公園	24.79
加治川治水ダム公園	1.10
滝谷森林公園	9.80
月岡カリオンパーク	12.40
大天城公園	6.80
県立紫雲寺記念公園	82.42
加治川治水記念公園	0.96
桜公園	5.31

■観光

●観光客入込数の推移




▲加治川堤


▲月岡温泉足湯

●平成 24 年度目的別入込数

観光客 / 目的	県内客（千人）	県外客（千人）	計（千人）	前年計（千人）	前年度比（%）
温泉	833	195	1,028	1,044	98.5
自然環境	239	0	239	206	116.0
名所・旧跡	123	22	145	149	97.3
文化施設	236	0	236	222	106.3
産業観光	9	25	34	34	100.0
まつりイベント	378	0	378	530	71.3
スキー	46	0	46	42	109.5
登山・ハイキング・キャンプ	61	2	63	66	95.5
その他	417	12	429	484	88.6
計	2,342	256	2,598	2,777	93.6


▲藤塚浜海水浴場

●主な年中行事

春 Spring

・新発田城址公園桜まつり（4 月上旬～中旬）
・加治川桜まつり（4 月上旬～中旬）
・大峰山山桜まつり（4 月下旬～ 5 月下旬）
・二王子岳山開き（5 月最終日曜日）
・荒川剣龍峡山開き（5 月下旬）







夏 Summer

・藤塚浜海水浴場海開き（6 月第 3 または第 4 金曜日）
・しばたあやめまつり（6 月中旬～ 7 月上旬）
・月岡温泉 夏まつり（8 月第 1 日曜日）
・花市（8 月 11 日・12 日）
・城下町新発田まつり海上花火（8 月 12 日）
・城下町新発田まつり（8 月下旬）



秋 Autumn

・新発田豊年秋まつり（9 月下旬）
・ふるさとしばた職人まつり（9 月中旬）
・全国花嫁人形合唱コンクール（10 月下旬）
・うまいもん横丁（11 月上旬）
・城下町新発田菊花大祭（10 月末～ 11 月中旬）







冬 Winter

・義士祭（12 月 14 日）
・城下町しばた全国雑煮合戦（1 月上旬）
・赤谷どんつきまつり（2 月第 3 土曜日）
・月岡温泉 どんど祭り～世界の鍋グランプリ～（2 月第 3 日曜日）

■観光

●市の特産品

和菓子

新発田では数々の銘菓が作られています。特に茶道が盛んであったことから、和菓子作りが広まりました。









酒

米どころ新潟の広い平野と、飯豊山系から流れる清らかで豊かな水がある新発田には、4つの地酒の蔵元があります。

越後杜氏の技で醸し出された酒には、新発田の風土が香ります。

民芸品

新発田まつりにゆかりの深い金魚台輪や、藍染などのさまざまな品が作られています。





■保存樹林

指定年月日	本数	指定概要
昭和51年10月 9日	11本	指定番号1～15号(松2、杉1、シイ1、カシ1、ホウノ木1、イチョウ1、モミ1、桜1、ケヤキ1、モミジ1)
昭和55年 5月30日	8本	指定番号17～20号(松1、ヒサカキ1、モミ1、杉3、ブナ1、桜1)
昭和58年12月 6日	16本	指定番号21～24号(イチョウ1、杉15)
昭和60年11月 1日	1本	指定番号26号(シナ1)
平成05年 5月20日	1本	指定番号29号(ツツジ1)
平成06年 5月30日	1本	指定番号30号(椿1)
平成19年 4月 1日	7本	指定番号31号(杉5、松2)
計	45本	松5、杉24、イチョウ2、モミ2、桜2、シイ・カシ・ホウノ木・ブナ・ケヤキ・モミジ・シナ・ヒサカキ・ツツジ・椿 各1



■指定文化財一覧

指定区分	種別	名称	所有者(管理者)	備考
国指定	重要文化財・建造物	新発田城表門、旧二の丸隅櫓 2 棟(附 表門板札、隅櫓棟札)	文部科学省 (新発田市)	表門は享保 17 年(1732 年)、隅櫓は寛文 8 年 (1668 年)
		旧新発田藩足軽長屋 1 棟	(財)北方文化博物館	天保 13 年 (1842 年)
	重要文化財・美術工芸品	新潟県村尻遺跡出土品 一括	新発田市	新潟県立歴史博物館 (長岡市) に寄託
	重要無形文化財・工芸技術	日本刀	天田誠一	刀匠名 天田昭次(あまた あきつぐ)
	記念物・史跡	奥山荘城館遺跡金山城跡 4 遺跡	片野正二他 50 名、新発田市	平安時代～室町時代
	記念物・名勝	旧新発田藩下屋敷 (清水谷御殿) 庭園および五十公野御茶屋庭園	(財)北方文化博物館、新発田市、豊田神社	下屋敷は寛文6年(1666年)、庭園は文化 11 年 (1814 年)
	天然記念物	橡平サクラ樹林 1000 本以上	農林水産省	
	特別天然記念物	カモシカ		
県指定	有形文化財・建造物	市島家住宅 12 棟 1 構	新発田市	明治初期
	有形文化財・彫刻	木造薬師如来立像 1 軀	西名柄 龍蔵寺	鎌倉前期
	有形文化財・古文書	市島家文書 16,528 点	新発田市	江戸期
		正保越後国絵図(元禄元年間写)1 鋪 附 古絵図 3 鋪	市立図書館	元禄年間
	有形文化財・考古資料	大沢経塚出土品 一括	大沢地区ほか(市教育委員会)	平安末期
		鉦鼓 1 口	個人	正和元年 (1312 年)
	有形文化財・歴史資料	旧新発田町上水道敷設関係資料一括 48 点	新発田市	明治末期～昭和中期
	無形民俗文化財・風俗習慣	ショウキ祭り (浦の正貴祭り)	力行講社講中	明治後期
	天然記念物	貝屋のお葉附イチョウ樹 2 本	個人	
	県選定保存技術	新発田茅葺職人	中村幸一他 3 名	
市指定	有形文化財・建造物	宝光寺山門 1 棟 (附 棟札、山門絵図)	諏訪町 宝光寺	弘化 2 年 (1845 年)
		旧新発田藩石黒家住宅 1 棟	(財)北方文化博物館	江戸後期
		紫雲閣 (旧白勢家観音堂) 1 棟	個人	明治 35 年 (1902 年)
	有形文化財・絵画	新発田藩歴代藩主肖像画 13 幅	諏訪町 宝光寺 中央町 託明寺	江戸期
		陣立図屏風 1 双	市立図書館	
	有形文化財・彫刻	木造地蔵菩薩立像 1 軀	諏訪町 宝光寺	鎌倉期
		木造阿弥陀如来立像 1 軀		
		木造十一面観音坐像 1 軀	下中 若宮八幡宮	
	有形文化財・工芸品	銅製孔雀文磬 1 面	岡田 法音寺	鎌倉期
	有形文化財・古文書	新発田藩御記録 25 冊	市立図書館	江戸期
		聿修碑 1 基	上赤谷地区	宝永 7 年 (1710 年)
		竹前家文書	個人	江戸時代中期
		神田家文書	個人	江戸時代中期・後期
		宮川家文書	個人	
		伊藤家文書	個人	江戸時代後期
		新発田藩江戸上屋敷文書 418 点	市立図書館	江戸時代初期～末期
	有形文化財・考古資料	板山中野遺跡出土品 5 個	市教育委員会	縄文後期
		蔵光十二林遺跡出土品 3 個	個人	
		法音寺大日堂五輪塔 1 基	岡田 法音寺	鎌倉末期
		蚤取橋遺跡出土古墳時代木製品 7 点	市教育委員会	古墳時代
		宝積寺館跡出土墨書板碑 1 点	市教育委員会	室町時代～戦国時代(16 世紀半ころ)
	有形文化財・歴史資料	新発田藩政資料 1,928 点	市立図書館	江戸期
		菅谷寺算額 1 面	菅谷 菅谷寺	享和元年 (1801 年)
		白勢検校遺品 5 点	個人	江戸後期
		新発田藩学資料 3,252 点	市立図書館、豊田神社	江戸期
		丹羽伯弘資料 214 点	市立図書館	江戸後期
		藤戸神社算額 1 面	東宮内 藤戸神社	明治 33 年 (1900 年)
		上館八幡宮算額 1 面	上館 八幡宮	文政 12 年 (1829 年)
		丸田正通和算資料 115 点	市立図書館	江戸後期

指定区分	種別	名称	所有者(管理者)	備考
市指定	有形文化財・歴史資料	新発田藩版の版木 1,192 点	宝光寺、市立図書館	江戸期
		奉先堂扁額 1 面	豊田神社	江戸期
		新発田藩主溝口家花押印・印章及び丹羽長重印章 30 顆	豊田神社	江戸期
	民俗文化財・有形民俗文化財	しばた台輪(上町)1 基、額面纏 1 点、纏 1 点、幣束 1 点	上町町内会	江戸期
		しばた台輪(下町)1 基、額面纏 1 点、纏 1 点	下町町内会	
		しばた台輪(四ノ町)1 基、額面纏 1 点	四ノ町町内会	
		しばた台輪(三ノ町)1 基、額面纏 1 点、纏 1 点	三ノ町町内会	江戸期
		しばた台輪(両町)1 基、額面纏 1 点	両町町内会	
		しばた台輪(泉町)1 基、額面纏 1 点	泉町台輪保存会	明治期
		職人町額面纏 1 点	職人町町内会	江戸期
	民俗文化財・無形民俗文化財	職人町獅子舞	職人町獅子保存会	享和 17 年（1732 年）
		稲荷岡神楽	稲荷岡神楽保存会	
		五ヶ字神楽	五ヶ字神楽連	
		下小中山獅子舞	下小中山獅子組	
	記念物・史跡	旧会津街道一里塚 1 基	市教育委員会	江戸期
		新発田城跡 1 構	財務省（新発田市）	
		新発田藩主溝口家墓所	個人	江戸初期～末期
		溝口勝政墓 1 基	個人	安土桃山期
	天然記念物	滝沢のミズバショウ群落	滝沢地区	

■国登録文化財一覧

種別	名称	所有者（管理者）	備考
有形文化財・建造物	旧石崎家住宅（石泉荘）離れ屋敷	個人	明治期
	旧石崎家住宅（石泉荘）茶室		
記念物（名勝地関係）	旧石崎氏庭園（石泉荘庭園）	個人	明治期

■市内施設

●市の主要行政施設（広域行政含む）

施設名	所在地	電話番号	備考
新発田市本庁舎	中央町4-10-4	㈹ 22-3101	FAX 22-3110
新発田市豊浦支所	乙次 281-2	22-6776 22-6777	FAX 22-4256
教育総務課		22-9531	新発田市豊浦庁舎内 FAX 26-3755、食育推進課は FAX 22-4256
学校教育課		22-9532	
食育推進課		22-9535	
教育センター		22-9533	
生涯学習課		22-9534	
文化行政室			
新発田市紫雲寺支所	稲荷岡 2361	41-3112	FAX 41-3452
新発田市藤塚浜出張所	藤塚浜 1613-1	41-2062	
新発田市加治川支所	住田 510	33-3102 33-3103	FAX 33-3930
農水振興課		33-3108	新発田市加治川庁舎内
農林整備課		33-3118	
農業委員会事務局		33-3119	
地域整備庁舎	中央町 5-2-13	㈹ 22-3101	FAX 26-3559
財産管理課	中央町 4-8-11		市役所別館
契約検査課			
新庁舎建設課			

施設名	所在地	電話番号	備考
選挙管理委員会事務局	中央町 4-8-11	22-9621	FAX 26-8577
監査委員事務局・公平委員会・固定資産評価審査委員会		㈹ 22-3101	市役所別館
総合健康福祉センター	大手町 1-14-13	26-3030	いきいき館
こども課		㈹ 22-3101	
産業企画課	中央町 3-7-2		まちの駅内
観光振興課			
水道局庁舎	下内竹 747	㈹ 20-0141	
新発田地域広域事務組合	中央町 5-4-7	㈹ 26-1501	
新発田地域広域消防本部	新栄町 1-8-31	22-1119	
新発田消防署		22-3701	
地域交流センター	中央町 3-13-3	22-1254	FAX 22-1264
有機の里交流センター	米倉 2306-1	28-5017	
隣保館	住吉町 2-3-28	26-5984	
サン・ワークしばた	五十公野 4475-3	22-8741	FAX 22-8737

施設名	所在地	電話番号	備考
住吉コミュニティセンター	住吉町 5-4-25	26-7060	
五十公野コミュニティセンター	五十公野 4930-1	26-8139	旧ふるさと会館
佐々木コミュニティセンター	則清 956-1	27-6627	
御幸町ふれあいコミュニティセンター	御幸町 3-11-9	26-5276	
豊町ふれあいコミュニティセンター	豊町 4-8-29	22-8586	
猿橋コミュニティセンター	住吉町 1-7-17	20-5361	
菅谷コミュニティセンター	菅谷 3350	29-2002	
加治川コミュニティセンター	下小中山 1107	33-2130	
宮古木コミュニティセンター	宮古木 304-2	25-2833	
松浦農村環境改善センター	法正橋 676	26-3392	
米倉農村環境改善センター	米倉 1419	28-5204	

施設名	所在地	電話番号	備考
農村婦人の家	滝谷 5780-1	28-2642	
新発田市農業サポートセンター	下羽津 1908	25-2002	
米倉有機資源センター	米倉 619	28-5121	
板山有機資源センター	板山 3138-2	25-3459	
加治川有機資源センター	金塚 2527	33-3063	
七葉共同調理場	上館 84-2	20-8188	
川東共同調理場	下羽津 1938	25-2189	
五十公野共同調理場	五十公野 4864	24-7560	
北共同調理場	中田町 3-1419	22-1297	
紫雲寺共同調理場	真野原外 3499	41-2514	
西共同調理場	佐々木 2452-22	27-2365	
広域交流施設「虹の里交流館」	藤掛 639-1	問合せは新発田地域広域事務組合(26-1501)	

●スポーツ施設

施設名	所在地	電話番号	備考
カルチャーセンター	本町 4-16-83	23-3050	FAX 23-3179
中央公園テニスコート	〃	問合せはカルチャーセンター（23-3050）	
中央公園人工芝グラウンド	〃	〃	
市民プール	岡田 1507	23-6596	開設期間は6月下旬～9月15日
弓道場	小舟町 2-3-26	問合せは生涯学習課施設管理係（23-3050）	
五十公野公園陸上競技場(グリーンスタジアムしばた)	五十公野 5724	22-5244	FAX 22-5442
五十公野公園野球場	五十公野 4636	26-8484 または陸上競技場（22-5244）	
五十公野公園テニスコート	〃	問合せはサン・ビレッジしばた（23-8670）	
五十公野公園ゲートボール場	〃	問合せは陸上競技場(22-5244)	
サン・スポーツランドしばた	五十公野 4685-32	問合せはサン・ビレッジしばた（23-8670）または陸上競技場（22-5244）	
サン・ビレッジしばた	五十公野 6080	23-8670	FAX 23-8672
中井体育館	小舟町 2-3-31	問合せは中井保健センター（24-4311）	
豊浦体育センター	乙次 26-1	問合せは豊浦地区公民館(22-2081)	
真木山中央公園多目的練習場	乙次 22-1	〃	
真木山中央公園野球場	乙次 41-1	〃	
真木山中央公園ゲートボール場	乙次 22-1	〃	
豊浦総合運動施設多目的グラウンド	吉浦 1650	〃	
豊浦総合運動施設テニスコート	〃	〃	
豊浦総合運動施設キャンプ場	〃	〃	

施設名	所在地	電話番号	備考
猿橋中学校ナイター照明施設	西園町 2-1235	問合せは生涯学習課施設管理係（23-3050）	
高齢者レクリエーションセンター	五十公野 4967-2	問合せは金蘭荘（24-7223）	
大島体育館	大中島 37	問合せは紫雲寺地区公民館（41-2291）	
紫雲寺テニスコート	真野原外 3531-1	〃	
紫雲寺プール	真野原外 3534	〃	
五ヶ字運動広場	真野原 2846	〃	
米子運動公園	米子 99	〃	
加治川地区体育館	住田 547	問合せは加治川地区公民館（33-2433）	
加治川地区屋外運動場	押廻 1428	〃	
大天城公園野球場	箱岩 2041	〃	
大天城公園テニスコート	〃	〃	
大天城公園多目的運動広場	〃	〃	



■市内施設

●福祉・保健・環境施設

施設名	所在地	電話番号	備考
総合健康福祉センター(いきいき館)	大手町 1-14-13	26-3030	FAX 26-3070
ボランティアセンター	本町 4-16-83	23-1000	
新発田市社会福祉協議会	〃	〃	ボランティアセンター内
豊浦福祉センターほうづきの里	月岡温泉 727-1	32-1110	
加治川総合福祉センターさくら苑	住田 501	33-2300	
高齢者レクリエーションセンター	五十公野 4970-2	問合せは金蘭荘（24-7223）	
老人福祉センター金蘭荘	〃	24-7223	
泉地区世代交流センター	吉田 280-2	33-2113	
総合健康福祉センター地域ふれあいルーム	大手町 1-14-13	26-3030	
七清会地域ふれあいルーム	大栄町 3-1-15	24-6649	
御幸町地域ふれあいルーム	御幸町 3-11-9	26-5276	御幸町ふれあいコミュニティセンター内
島潟地域ふれあいルーム	島潟 536-3	24-4169	
大槻地域ふれあいルーム	大槻 120	28-5004	
豊町地域ふれあいルーム	豊町 4-8-29	22-8586	豊町ふれあいコミュニティセンター内
豊浦地域ふれあいルーム	乙次 28-1	22-7094	高齢者生きがいセンター内
猿橋地域ふれあいルーム	住吉町 1-7-17	20-5361	猿橋コミュニティセンター内
加治川地域ふれあいルーム	下小中山 1107	33-2130	加治川コミュニティセンター内
紫雲寺地域ふれあいルーム	真野原外 3331-2	41-4700	特別養護老人ホームしうんじ内
上町地域ふれあいルーム	中央町 3-4-4	26-1899	
本町地域ふれあいルーム	本町 4-11-14	22-5902	
加治地域ふれあいルーム	三日市 152-2	22-4869	三日市早道場集落開発センター内
菅谷地域ふれあいルーム	菅谷 3350	29-2002	菅谷コミュニティセンター内
住吉地域ふれあいルーム	住吉 5-4-25	26-7060	住吉コミュニティセンター内
紫雲寺老人憩いの家眺海荘	藤塚浜 3585-110	41-2522	
新発田東デイサービスセンター	五十公野 4971-3	26-6668	
新発田西デイサービスセンター	富塚町 1-9-13	23-0421	
新発田北デイサービスセンター	中倉 10-2	29-3405	
新発田中井デイサービスセンター	小舟町 2-690	22-4315	
新発田南デイサービスセンター	大栄町 4-5-12	26-8581	
豊浦デイサービスセンター	月岡温泉 727-1	32-1110	
加治川デイサービスセンター	住田 501	33-2300	さくら苑内
しばた社協居宅介護支援センター	大手町 1-14-13	26-2400	いきいき館内
加治川居宅介護支援センター	住田 501	33-2121	さくら苑内
新発田中央地域包括支援センター	大手町 1-14-13	26-2400	いきいき館内
新発田東地域包括支援センター	下石川 710	31-2001	老人保健施設ヴィラ菅谷内
新発田西地域包括支援センター	本田壬 393-1	32-3927	特別養護老人ホームつきおかの里内
新発田南地域包括支援センター	諏訪町 1-10-38	24-1111	複合型福祉施設コンフィ陽だまり苑内
新発田北地域包括支援センター	真野原外 3331-5	41-4646	健康プラザしうんじ内
養護老人ホームあやめ寮	豊町 3-10-3	24-1581	
(財)下越総合健康開発センター	本町 4-16-83	24-1145	
新発田地区救急診療所	〃	23-8350	下越総合健康開発センター内
新発田市保健センター	〃	22-0874	
中井保健センター	小舟町 2-3-31	24-4311	
豊浦保健センター	乙次 26-2	22-2401	
加治川保健センター	住田 501	33-3360	
国保紫雲寺診療所	真野原外 3331-4	41-2015	FAX 41-1200
健康プラザしうんじ	真野原外 3331-5	41-4602	FAX 41-4603
青少年健全育成センター	緑町 2-6-36	26-0897	FAX 26-2727
児童センター	緑町 2-6-36	26-0897	FAX 26-2727
児童センター分館紫雲寺児童館	稲荷岡 2371	41-3114	
児童センター分館加治川児童館	川口 128-1	39-6016	
住吉児童クラブ	住吉町 5-4-25	24-5398	
東豊児童クラブ	東新町 4-10-34	22-2376	
東豊第２児童クラブ	東新町 4-10-34	22-5152	
こうぬま児童クラブ	緑町 2-6-36	24-5783	
外ヶ輪児童クラブ	中央町 5-8-9	22-3310	
五十公野児童クラブ	五十公野 4930-1	26-8311	
猿橋児童クラブ	住吉町 1-7-17	22-3314	
猿橋第２児童クラブ	住吉町 1-7-17	22-5353	
御免町児童クラブ	大栄町 4-5-6	26-0473	

施設名	所在地	電話番号	備考
御免町第２児童クラブ	大栄町 4-5-33	22-3666	
佐々木児童クラブ	則清 956-1	27-1939	
七葉児童クラブ	黒岩 118	29-2241	
紫雲寺児童クラブ	稲荷岡 2371	41-3114	
加治川児童クラブ	川口 128-1	39-6016	
松浦児童クラブ	法正橋 676	23-0313	
豊浦児童クラブ	乙次 26-2	22-2411	
川東児童クラブ	下楠川 702	25-3939	
いじみの学園	五十公野 5445	22-4297	障害児入所施設

施設名	所在地	電話番号	備考
いじみの寮	五十公野 5445	22-4297	障害者支援施設
施設維持管理センター	小舟町 2-8-15	23-1899	
新発田衛生センター	〃	〃	
新発田広域クリーンセンター	藤掛 625-1	24-6217	
新発田広域エコパーク	金津 85-1	20-3750	
新発田広域不燃物処理場	胎内市中村浜 864-27	45-2370	
中条地区塵芥焼却場	胎内市富岡 7-123	46-3434	
広域葬祭センター願文院（新発田地域広域火葬場）	古楯 495	33-2904	

●主要教育・文化施設

施設名	所在地	電話番号	備考
市立図書館	中央町 4-11-27	㈹22-3101	土・日曜日は 22-2418
市民文化会館	中央町 4-11-7	26-1576	FAX 26-2500
生涯学習センター	中央町 5-8-47	26-7191	FAX 22-1977
中央公民館（市民文化会館と併設）	中央町 4-11-7	26-1576	事務室は生涯学習センター内（22-8516）
市民ギャラリー	大手町 1-14-14	問合せはいきいき館（26-3030）	
中央公民館五十公野分館	五十公野 4930-1	26-8139	五十公野コミュニティセンター内
中央公民館松浦分館	法正橋 676	26-3392	松浦農村環境改善センター内
中央公民館米倉分館	米倉 1419	28-5204	米倉農村環境改善センター内
中央公民館赤谷分館	上赤谷 2689	28-2341	
中央公民館菅谷分館	菅谷 3350	29-2002	菅谷コミュニティセンター内
中央公民館加治分館	上館甲 704	22-3001	

施設名	所在地	電話番号	備考
中央公民館佐々木分館	則清 956-1	27-6627	佐々木コミュニティセンター内
豊浦地区公民館	乙次 26-2	22-2081	FAX 26-5522
紫雲寺地区公民館	稲荷岡 2371	41-2291	FAX 41-4777
紫雲寺地区公民館大島分館	大中島 37	41-2974	問合せは紫雲寺地区公民館（41-2291）
紫雲寺地区公民館西部分館	真野原外 1536-3	41-2336	
加治川地区公民館	住田 547-1	33-2433	FAX 33-3295
加治川地区公民館中川分館	押廻 1447	22-0657	問合せは加治川地区公民館（33-2433）
加治川地区公民館金塚分館	下小中山 328	33-2414	
三市北蒲原郡地区理科教育センター	中央町 5-8-47	22-2139（FAX同じ）	生涯学習センター内
新発田市農業研修センター	下羽津 1908	25-2002	
紫雲寺漁村民俗資料館	藤塚浜 3585-110	問合せは生涯学習課（22-9534）	
新発田市視聴覚ライブラリー	中央町 5-8-47	26-7191	問合せは生涯学習センター（26-7191）

●主要観光関係施設

施設名	所在地	電話番号	備考
蕗谷虹児記念館	中央町 4-11-7	23-1013	FAX 23-1013
清水園・足軽長屋	大栄町 7-9-32	22-2659	FAX 22-0171
旧県知事公舎記念館	五十公野 4926	23-2525	
紫雲の郷	藤塚浜 966	41-1126	FAX 41-0678
滝谷森林公園	滝谷 1686	28-2713	FAX 28-2713
市島邸	天王 1563	32-2555	FAX 32-1188
石泉荘	諏訪町 3-11-21	21-1128	
カリオン文化館	月岡温泉 827	32-1121	FAX 32-1155、月岡カリオンパーク内
新発田温泉あやめの湯	板敷 795-1	26-1173	FAX 26-1173
五十公野森林館	五十公野公園内	22-1903	
道の駅「加治川」ふれあいセンター桜館	横岡 1147	33-3175	FAX 33-3175

施設名	所在地	電話番号	備考
新発田市農畜産物販売所やまざくら	横岡 1149	33-0011	FAX 33-0011
手造りガラス工房びいどろ	月岡 1109	32-2707	月岡カリオンパーク内
新発田市観光案内所	諏訪町 1-1-5	26-6321	新発田駅構内
月岡温泉宿泊案内所	月岡温泉 546	32-2975	FAX 32-2314
月岡温泉観光協会	月岡温泉 546	32-3151	〃
新発田市観光協会	中央町 3-7-2	26-6789	FAX 26-5031
寺町たまり駅	諏訪町 2-3-28	㈹22-3101	FAX 26-8585 観光振興課内
中央町たまり駅	中央町 3-1-1	〃	〃
諏訪町たまり駅	諏訪町 2-4-24	〃	〃
城南庵	大手町 6-4	23-3132	FAX 26-8585 観光振興課内
月岡温泉足湯「湯足美」	月岡温泉 552-22	32-3151	月岡温泉観光協会

■市内施設

●国の主要施設

施設名	所在地	電話番号	備考
新発田税務署	諏訪町 1-12-24	㈹22-3161	
新潟地方法務局新発田支局	新富町 1-1-20	㈹24-7101	
新潟地方裁判所新発田支部	中央町 4-3-27	㈹24-0121	
新発田簡易裁判所	〃	〃	
新潟家庭裁判所	中央町 4-3-27	㈹24-0121	
新潟地方検察庁新発田支部	中央町 4-3-33	㈹22-2565	
新発田区検察庁	〃	〃	
新発田労働基準監督署	日渡 96	㈹27-6680	新発田地方合同庁舎内

施設名	所在地	電話番号	備考
新発田公共職業安定所（ハローワーク新発田）	日渡 96	27-6677	新発田地方合同庁舎内
はつらつ仕事館	中央町 3-7-2	26-6505	まちの駅内
下越森林管理署	大手町 4-4-15	22-4146	
陸上自衛隊新発田駐屯地	大手町 6-4-16	22-3151	
新発田郵便局	大手町 4-3-20	22-2200	
新発田年金事務所	新富町 1-1-24	23-2128	
国土交通省新潟国道事務所新発田維持出張所	島潟 665	26-0337	

●県の主要施設

施設名	所在地	電話番号	備考
新発田地域振興局	豊町 3-3-2		
企画振興部		22-5112	
県税部		22-5106	
健康福祉環境部		26-9165	
農業振興部		26-9162	
農村整備部		22-5105	
地域整備部		26-9189	
新発田・児童障害者相談センター		26-9131	健康福祉環境部内

施設名	所在地	電話番号	備考
県立新発田病院	本町 1-2-8	22-3121	
県立リウマチセンター	本町 1-2-8	23-7751	
新発田警察署	中央町 4-2-4	23-0110	
下越家畜保健衛生所	東新町 1-7-6	22-3067	
県食肉衛生検査センター	奥山新保 430	24-5281	
下越動物保護管理センター	〃	24-0207	
愛鳥センター紫雲寺さえずりの里	藤塚浜	41-4500	
紫雲寺記念公園管理事務所	藤塚浜 299	41-3740	

●幼稚園・保育園

施設名			所在地	電話番号	備考
私立	幼稚園	あやめ幼稚園	大手町 3-2-30	22-5828	
		聖母幼稚園	中央町 4-10-18	22-2045	
		東幼稚園	中央町 2-2-2	23-5333	
		わかば幼稚園	豊町 4-8-4	22-6816	
	保育園	百華保育園	中央町 1-1-10	22-3288	
		ルンビニ保育園	新富町 3-2-3	22-4517	
		たから保育園	則清 1516	27-8415	
		ひかり保育園	舟入町 2-1-23	23-3541	

施設名			所在地	電話番号	備考
私立	保育園	大栄保育園	大栄町 4-6-22	26-5203	
		キッズ陽だまり園	諏訪町 1-10-38	24-1166	
		優の森保育園	住吉町 4-18-16	28-3120	
		三の丸保育園	中央町 5-8-19	24-3591	
		あそびの森すみよし保育園	住吉町 2-8-12	22-2678	
		まごころ保育園しばた	城北町 2-9-3	20-7870	
		あい保育園	豊町 4-11-18	23-0100	

施設名			所在地	電話番号	備考
市立	幼保一元化施設	西園幼稚園	住吉町 1-7-6	㈹22-4635	愛称「西園すこやか園」 ※ひまわり学園は福祉型児童発達支援センター
		西園保育園		22-2571	
		ひまわり学園（※）		24-1611	
		加治川幼稚園	下小中山 322-1	㈹33-2745	加治川幼児教育センター
		大峰保育園	下小中山 328	33-2416	
	幼稚園	御免町幼稚園	大栄町 4-5-17	22-4536	
	保育園	中井保育園	小舟町 2-3-25	23-1236	
		五十公野保育園	五十公野 4685-7	22-6826	
		天ノ原保育園	下内竹 769-1	22-3622	

施設名			所在地	電話番号	備考
市立	保育園	松浦保育園	荒川 542	32-1505	
		うすが森保育園	大槻 4211-414	28-5281	
		川東保育園	下羽津 1578-1	25-2067	
		菅谷保育園	菅谷 144	29-2124	
		ななは保育園	三日市 493	23-3113	
		佐々木保育園	佐々木 240-1	27-8728	
		豊浦保育園	大伝 456-1	27-9200	
		藤塚浜保育園	藤塚浜 4063-3	41-2468	
		紫雲寺保育園	真野原外 3428	41-2413	
		米子保育園	真野原 1731-8	41-2464	

●小学校

施設名	所在地	電話番号	備考
外ヶ輪小学校	中央町 5-8-9	22-2549	本庁地区
猿橋小学校	中曽根町 3-8-29	22-2123	〃
御免町小学校	大栄町 4-5-33	22-2216	〃
二葉小学校	中田町 3-6-1	22-2164	〃
東豊小学校	東新町 4-10-8	23-5075	〃
住吉小学校	住吉町 3-6-22	24-1148	〃
五十公野小学校	五十公野 4862	22-3641	五十公野地区
松浦小学校	法正橋 39	22-3575	松浦地区
米倉小学校	大槻 4211-260	28-5001	米倉地区
赤谷小学校	上赤谷 2173	28-2116	赤谷地区
川東小学校	下羽津 1938	25-2009	川東地区
竹俣小学校	下楠川 702	25-2017	〃

施設名	所在地	電話番号	備考
車野小学校	大友 17-1	25-2082	川東地区
菅谷小学校	繁山 70	29-2018	菅谷地区
七葉小学校	黒岩 66	29-3305	加治地区
佐々木小学校	則清 856	27-2011	佐々木地区
中浦小学校	大伝 465-2	22-2034	豊浦地区
天王小学校	天王甲 18	32-3101	〃
荒橋小学校	荒町 1483	22-3501	〃
本田小学校	本田丙 12	32-2603	〃
紫雲寺小学校	稲荷岡 2389	41-2022	紫雲寺地区
米子小学校	真野原外 1773	41-2036	〃
藤塚小学校	藤塚浜 4063-3	41-2073	〃
加治川小学校	上今泉 366-1	33-2435	加治川地区

●中学校

施設名	所在地	電話番号	備考
本丸中学校	緑町 2-7-22	22-2525	市立
第一中学校	御幸町 4-5-25	23-1151	〃
猿橋中学校	住吉町 1-7-1	23-1175	〃
東中学校	五十公野 4981	22-3824	〃
川東中学校	下羽津 1566-1	25-2011	〃
七葉中学校	上館乙 84-2	22-3524	〃

施設名	所在地	電話番号	備考
佐々木中学校	則清 102	27-2505	市立
豊浦中学校	乙次 50	24-4492	〃
紫雲寺中学校	真野原外 3499	41-4000	〃
加治川中学校	川口 330	33-2214	〃
村上養護学校いじみの分校	五十公野 4651-1	24-7328	県立

■市内施設

●高等学校・短期大学校・大学・各種学校

施設名	所在地	電話番号	備考
新発田高等学校	豊町 3-7-6	22-2008	県立
西新発田高等学校	西園町 3-1-2	22-2009	〃
新発田農業高等学校	大栄町 6-4-23	22-2303	〃
新発田商業高等学校	板敷 521-1	26-1388	〃
新発田南高等学校	大栄町 3-6-6	22-2178	〃
新発田南高等学校豊浦分校	下飯塚 139-3	22-3896	〃
新発田中央高等学校	曽根 570	27-2466	私立

施設名	所在地	電話番号	備考
新潟職業能力開発短期大学校	新富町 1-7-21	22-1781	公立
敬和学園大学	富塚町 1270	26-3636	私立
新発田病院附属看護専門学校	本町 1-2-8	22-2214	県立
新発田北蒲原准看護学院	本町 4-16-83	24-1145	私立
大針学園	大手町 4-1-4	22-4520	〃

●市内その他の施設

施設名	所在地	電話番号	備考
新発田商工会議所	中央町 4-10-10	22-2757	FAX 23-5885
新発田商工会議所分館「まちの駅」	中央町 3-7-2	21-1189	FAX 26-7024
豊浦商工会	乙次 475-3	22-3925	FAX 23-5491
紫雲寺商工会	稲荷岡 2371	41-2319	FAX 41-2044
加治川商工会	住田 510	33-3931	FAX 33-3932、加治川庁舎内
新発田地域シルバー人材センター	大手町 1-14-14	22-1010	市民ギャラリー２階
新発田地域シルバー人材センター紫雲寺支所	稲荷岡 2371	41-2954	
新発田地域シルバー人材センター加治川支所	住田 141	33-3850	
ＪＲ新発田駅	諏訪町 1-1-5	－	
東北電力㈱新発田営業所	新栄町 3-1-34	引越し・アンペア変更は0120-175-266、停電・緊急時は 0120-176-366	
新発田ガス㈱	豊町 1-4-23	22-4181	
ＪＡ北越後本店	島潟 1341-1	26-2600	
ＪＡ北越後営農センター	島潟 1449-1	26-7000	
ＪＡ北越後新発田支店	大手町 5-2-28	22-2529	
ＪＡ北越後五十公野支店	五十公野 1584	22-2373	
ＪＡ北越後豊浦支店	下飯塚 5-1	22-6116	
ＪＡ北越後松浦支店	浦 1046-2	22-3503	
ＪＡ北越後川東支店	石喜 180	25-2101	
ＪＡ北越後菅谷支店	菅谷 1048-1	29-2111	
ＪＡ北越後佐々木支店	則清 623	27-5771	
ＪＡ北越後紫雲寺支店	真野原外 2961-1	41-3121	
ＪＡ北越後加治支店	下中 26-2	22-3705	
ＪＡ北越後金塚店	下小中山 17	33-2216	

施設名	所在地	電話番号	備考
新潟漁業協同組合北蒲原支所	藤塚浜 1613-1	41-2068	
エフエムしばた	中央町 5-8-47	23-8800	FAX 23-8810、生涯学習センター内
さくら森林組合	中倉 48-2	29-0600	FAX 29-0601、旧中倉保育所
新発田豊栄北蒲建築組合連合会	住田 510	33-0305	FAX 33-0304、加治川庁舎内
下越農業共済組合	住田 544	33-3901	
酪農にいがた農業協同組合新発田支所	岡田 2023-1	22-6430	
新発田土地改良区	小舟町 2-3-9	22-5022	
五十公野土地改良区	五十公野 1584	22-2789	
豊浦郷土地改良区	乙次 281-2	24-4145	豊浦庁舎内
米倉土地改良区	米倉 872	28-5002	
川東土地改良区	石喜 180	25-2019	
加治郷土地改良区	上今泉 5-4	22-3205	
佐々木土地改良区	則清 623	27-3355	
紫雲寺土地改良区	長者館 592	41-2024	

■人間国宝　天田昭次（あまた　あきつぐ）

●至芸の世界を歩み続けた刀剣作家



昭和２年に旧本田村（豊浦地区）にて出生。小学校卒業とともに、父と同じ作刀の世界へ入ります。そして、鎌倉時代の刀を追求するうちに、材料である鉄から作り出すことを決意。以後、現代刀界で最も権威のある展覧会で、最高賞である「正宗賞」を３度も受賞したほか、数々の名刀を製作してきました。平成９年には、重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定されるとともに、豊浦町名誉町民の称号を授与。平成15年に豊浦町と新発田市が合併し、新発田市名誉市民の称号を授与されました。

●プロフィール
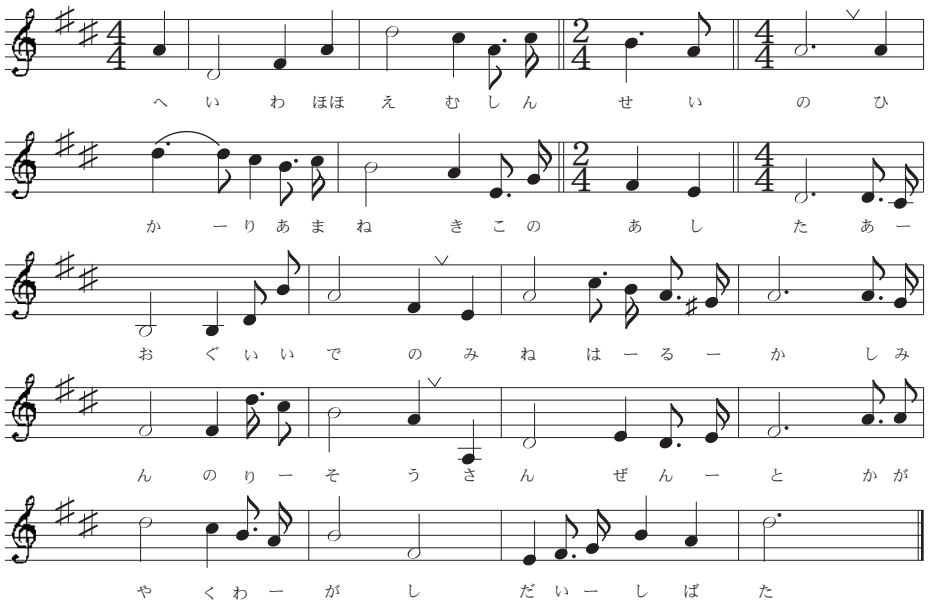
昭和　２年　旧 本田村（豊浦地区）に生まれる
昭和 15 年　上京し、日本刀鍛錬伝習所に入門
昭和 27 年　日米講和条約締結を記念した講和記念刀を製作
昭和 30 年　第１回作刀技術発表会で優秀賞を受賞
昭和 34 年　現状の作刀に疑問を感じ、自家製鉄の本格的な研究に入る
昭和 43 年　月岡の地に自宅、鍛刀所、製鉄所を移転
昭和 48 年　伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕
昭和 49 年　横綱 北の湖の土俵入り太刀を製作
昭和 52 年　第 13 回新作名刀展で正宗賞を受賞
昭和 53 年　豊浦町無形文化財・新潟県無形文化財に指定
昭和 60 年　第 21 回新作名刀展で２度目の正宗賞を受賞
平成　２年　全日本刀匠会理事長に就任
平成　４年　伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕
平成　７年　財団法人日本美術刀剣保存協会理事に就任
平成　８年　新作刀展覧会で３度目の正宗賞を受賞
平成　９年　重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定。豊浦町名誉町民の称号授与
平成 11 年　勲四等旭日小綬章を受章
平成 15 年　豊浦町閉町記念刀を製作。新発田市名誉市民の称号授与
平成 16 年　新発田城復元完成記念太刀を製作
平成 17 年　伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕。新潟県災害復興祈念剣「不動丸」を製作
平成 18 年　秋篠宮悠仁親王殿下御守刀謹作
平成 23 年　公益財団法人日本刀文化振興協会理事長就任
平成 25 年　伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕。６月 26 日逝去（満 85 歳）

■新発田市歌 （昭和 22 年制定）

1　平和ほほえむ　新生の
　光あまねき　この朝
　あおぐ飯豊の　みねはるか
　市民の理想　さんぜんと
　かがやく　わが市　大新発田

2　加治の流れの　ゆたかにも
　みのりの沃野　うるおせば
　文化の花の　りょうらんと
　開く城址に　人和して
　幸よぶ　わが市　大新発田

3　見よ新興の　意気もえて
　のびる自由の　商工都
　下越のかなめ　ゆるぎなき
　とわの栄を　きずきゆく
　はえある　わが市　大新発田



関根ふみと／作詞　石川和男／作曲

■名誉市民

氏　名	認定年月	認定理由
坪川洹平	昭和 27 年 4 月	市立図書館を新築・寄贈
天田昭次	平成 15 年 7 月	前ページ参照



坪川洹平

■新発田市の位置

北緯　37°47’17”～38°02’58”
東経　139°14’30”～139°40’55”
最北……藤塚浜　最東……東赤谷
最南……東赤谷　最西……佐々木





■歴代市長

	氏　名	就　任	退　任
初	高橋 平治郎	S22.4.5	S26.4.4
2	近 勇次	S26.4.25	S30.4.30
3	原 常一郎	S30.5.1	S34.4.29
4	〃	S34.4.30	S37.2.2
5	大沼 鉄男	S37.3.2	S41.12.2
6	〃	S41.12.2	S45.11.30
7	富樫 会	S45.12.1	S49.11.30
8	〃	S49.12.1	S53.11.30
9	近 寅彦	S53.12.1	S57.11.30
10	〃	S57.12.1	S61.11.30
11	〃	S61.12.1	H2.11.30
12	〃	H2.12.1	H6.11.30
13	〃	H6.12.1	H10.11.30
14	片山 吉忠	H10.12.1	H14.11.30
15	〃	H14.12.1	H18.11.30
16	〃	H18.12.1	H22.11.30
17	二階堂 馨	H22.12.1	

■歴代助役

	氏　名	就　任	退　任
初	古田島 徳平	S22.6.24	S26.5.19
2	塚野 俊郎	S26.6.4	S28.6.29
3	野沢 順吉	S28.10.1	S32.9.30
3	伊花 才二	S30.7.5	S34.6.30
4	野沢 順吉	S32.10.1	S36.9.30
4	長谷川 弘	S35.10.1	S39.9.30
5	野沢 順吉	S36.10.1	S40.9.30
6	〃	S40.10.1	S44.9.30
7	池田 政男	S44.12.3	S45.12.31
8	五十嵐 喜一郎	S46.2.17	S50.2.16
9	〃	S50.2.17	S54.2.16
10	佐藤 留蔵	S54.3.24	S58.3.23
11	藤倉 庄平	S58.6.22	S62.6.21
12	〃	S62.6.22	H3.6.21
13	〃	H3.6.22	H7.6.21
14	遠藤 謙二	H7.9.7	H10.10.19
15	清田 幸雄	H10.12.8	H14.12.7
16	大山 康一	H15.2.7	H19.2.6
17	〃	H19.2.7	H19.3.31

■歴代収入役

	氏　名	就　任	退　任
初	佐藤 克太郎	S22.9.8	S26.9.7
2	原 常一郎	S28.9.7	S30.4.1
3	二戸 章三	S35.10.1	S39.9.30
4	〃	S39.10.1	S43.9.30
5	〃	S43.10.1	S47.9.30
6	五十嵐 憲三	S47.10.1	S51.9.30
7	〃	S51.10.1	S54.2.28
8	菅原 孝一	S54.9.13	S58.9.12
9	〃	S58.9.13	S62.9.12
10	長谷川 成之	S62.9.13	H3.9.12
11	〃	H3.9.13	H7.3.31
12	池田 毅	H7.4.1	H11.3.31
13	宮坂 啓象	H11.7.1	H15.6.30
14	藤田 栄三郎	H15.7.1	H17.6.30
15	芹野 秀夫	H17.9.2	H19.5.31

※収入役制度は、平成 19 年 3 月 31 日で廃止となった。

■歴代副市長

	氏　名	就　任	退　任
初	大山 康一	H19.4.1	H22.10.20
〃	小川 弘	H19.10.1	H22.8.31
2	大山 康一	H23.2.24	H25.3.7
3	下妻 勇	H25.4.1	

※助役は、平成 19 年 4 月 1 日から名称を副市長とした。
※平成 19 年 10 月 1 日から、副市長の定数を 2 人とした。

■歴代議長

	氏　名	就　任	退　任
初	長谷川 納蔵	S22.5.18	S23.9.13
2	杉山 要平	S23.9.13	S26.4.29
3	〃	S26.5.26	S30.4.15
4	柳川 亥吉	S30.5.25	S32.5.20
5	〃	S32.5.21	S34.4.15
6	島田 不二男	S34.5.18	S36.5.26
7	大沼 金蔵	S36.5.29	S37.5.26
8	島田 不二男	S37.5.26	S38.4.29
9	〃	S38.5.19	S40.6.23
10	柳川 亥吉	S40.6.23	S42.4.30
11	〃	S42.5.17	S44.6.20
12	佐藤 精一	S44.6.20	S46.4.30
13	〃	S46.5.17	S50.4.30
14	〃	S50.5.16	S52.6.30
15	〃	S52.6.30	S54.4.30
16	石山 正八	S54.6.18	S56.9.28
17	佐藤 精一	S56.9.28	S58.4.30
18	井岡 博男	S58.5.30	S62.4.30
19	〃	S62.5.27	H3.4.30
20	二階堂 馨	H3.5.21	H7.4.30
21	宮崎 光衛	H7.5.22	H9.11.21
22	小川 弘	H9.11.21	H11.4.30
23	五十嵐 孝	H11.5.21	H13.12.3
24	牛腸 栄	H13.12.3	H15.4.30
25	二階堂 馨	H15.5.21	H17.3.28
26	小川 弘	H17.3.28	H19.4.30
27	二階堂 馨	H19.5.22	H21.6.12
28	〃	H21.6.12	H22.6.28
29	巖 昭夫	H22.6.28	H23.4.30
30	宮野 昭平	H23.5.24	H25.6.11
31	斎藤 明	H23.6.11	

■歴代副議長

	氏　名	就　任	退　任
初	杉山 要平	S22.5.10	S23.9.13
2	田村 泰蔵	S23.9.13	S26.4.2
3	山ノ井 三郎	S26.5.26	S30.4.29
4	伊花 才二	S30.5.25	S30.7.4
5	渋谷 勇太郎	S30.8.24	S32.5.20
6	宮村 鶴吉	S32.5.20	S34.4.29
7	武藤 毅	S34.5.18	S36.5.29
8	水戸部 秀康	S36.5.29	S37.5.26
9	斎藤 新一郎	S37.5.26	S38.4.29
10	佐藤 精一	S38.5.19	S40.6.23
11	〃	S40.6.23	S42.4.30
12	小川 与之吉	S42.5.17	S44.6.20
13	斎藤 新一郎	S44.6.20	S46.4.30
14	長尾 銀作	S46.5.17	S47.6.27
15	土田 諦道	S47.6.27	S50.4.30
16	佐藤 鉄蔵	S50.5.16	S52.6.30
17	速水 克夫	S52.6.30	S54.4.30
18	湯浅 長夫	S54.6.18	S56.9.28
19	倉島 和四蔵	S56.9.28	S58.4.30
20	近藤 久	S58.5.30	S62.4.30

	氏　名	就　任	退　任
21	中山 喜七郎	S62.5.27	H1.3.30
22	川崎 長之助	H1.4.13	H3.4.30
23	村山 義一	H3.5.21	H5.5.31
24	相沢 佐喜男	H5.6.7	H7.4.30
25	牛腸 栄	H7.5.22	H9.12.18
26	巖 昭夫	H9.12.18	H11.4.30
27	竹内 三男	H11.5.21	H14.2.22
28	斎藤 正衛	H14.3.1	H15.4.30
29	本間 道治	H15.5.21	H17.5.18
30	宮野 昭平	H17.5.18	H19.4.30
31	渋木 武衛	H19.5.22	H21.6.12
32	星野 幸雄	H21.6.12	H23.4.30
33	斎藤 明	H23.5.24	H25.6.11
34	青木 泰俊	H25.6.11	



■新発田市のあゆみ

昭和 22 年　1 月 市制施行
昭和 23 年　3 月 市消防署開庁
　　4 月 5 つの新制高校発足
昭和 24 年　5 月 市役所職階制による給与体系実施
昭和 25 年（1950 年）　3 月 市公民館設立
　　8 月 市内初の保育園開園。市営球場完成
昭和 26 年　2 月 国立新発田病院火災発生、第 1 病棟全焼
昭和 27 年　4 月 坪川洹平氏名誉市民となる
　　7 月 梅雨前線豪雨発生、市内 612 町歩冠水
昭和 29 年　1 月 市消防署に火災専用電話 119 開設
　　4 月 「市政だより」第 1 号発行
　　9 月 市防犯組合結成
昭和 30 年　3 月 五十公野、松浦、米倉、赤谷、川東、菅谷の 6 村を合併
昭和 31 年　3 月 加治川村の一部を合併。国鉄白新線開通
　　4 月 第一中学校火災発生、一部焼失
　　7 月 梅雨前線豪雨発生、市内 420 町歩冠水
昭和 32 年　6 月 新発田城表門、隅櫓、国の重要文化財に指定
昭和 33 年　7 月 集中豪雨発生
　　9 月 台風 21 号発生
昭和 34 年　4 月 佐々木村を合併。猿橋小学校開校
　　4 月 江口（五十公野）大火発生
　　7 月 新発田城解体復元工事始まる
　　8 月 御免町小学校新校舎完成
昭和 35 年（1960 年）　4 月 新市域に置かれた支所が廃止され出張所に。加治橋完成
　　9 月 台風 18 号発生
昭和 36 年　8 月 集中豪雨発生、市内 128 町歩冠水
　　9 月 精神薄弱児施設いじみの学園完成、第 2 室戸台風発生
昭和 37 年　4 月 市内初の信号機設置。江口で大火、12 戸全焼
　　5 月 市立体育館完成
昭和 38 年　2 月 豪雪による被害総額 1 億円に
昭和 39 年　3 月 本丸中学校火災発生、特別教室焼失
　　4 月 市役所庁舎全焼。国道 7 号新発田バイパス完成。町名変更
　　6 月 新潟国体で当市も会場に。天皇陛行幸啓。新潟地震発生
昭和 40 年 11 月 市役所新庁舎完成
昭和 41 年　7 月 水害発生、人的・建物被害など被害総額 54 億 9 千万円
昭和 42 年　8 月 羽越水害発生
昭和 43 年　2 月 豪雪発生、市内交通機関などが麻痺
　　10 月 広域ごみ焼却場、岡田に完成
　　11 月 勤労青少年ホーム完成
昭和 45 年（1970 年） 11 月 足軽長屋、国の重要文化財に指定
昭和 46 年　5 月 板山放牧場完成
　　6 月 集中豪雨発生、建物被害など被害総額 7 億円
昭和 48 年 10 月 休日救急診療所を開設
　　11 月 内の倉ダム竣工
昭和 49 年 10 月 加治川治水ダム竣工
昭和 52 年　7 月 市民プール完成
昭和 53 年　6 月 梅雨前線豪雨発生、建物被害など被害総額 12 億円
昭和 55 年（1980 年）　3 月 加治、菅谷中学校閉校
　　4 月 市民文化会館・公民館完成。七葉中学校開校
昭和 56 年　1 月 豪雪により人的被害などが発生
　　3 月 下中山、菅谷、石川小学校閉校
　　4 月 統合「菅谷小学校」開校
　　6 月 梅雨前線豪雨発生、建物被害など被害総額 35 億 9 千万円
　　8 月 日韓スポーツ交流で訪韓団を派遣
　　10 月 皇太子、同妃両殿下を迎え「市民の幸せを考える集い」開催
昭和 58 年　4 月 新発田商工高校が南高校と商業高校に分離。二市北蒲原郡総合健康開発センター、市保健センター完成
　　10 月 厚生省のヘルスパイオニアタウン事業に指定を受ける
　　11 月 市公民館が優良公民館活動で文部大臣賞受賞
昭和 59 年　1 月 豪雪により建物被害などが発生
　　3 月 国鉄赤谷線廃止。中野賞制定
　　4 月 タウンホームのぞみ工房、のぞみの家完成
　　5 月 農業研修センター完成。五十公野公園野外活動施設オープン。市健康づくり推進協議会が総理大臣賞受賞
　　8 月 駅地下道完成
　　10 月 カルチャーセンターオープン
　　11 月 新発田川放水路着工。新市立図書館オープン。新発田食品工業団地完成
昭和 60 年　1 月 豪雪発生、人的・建物被害など被害総額 6 億 5 千万円
　　4 月 特別養護老人ホーム「二の丸」完成
昭和 62 年　3 月 荒川小学校、松浦小学校閉校
　　4 月 統合「松浦小学校」開校
　　5 月 常陸宮、同妃両殿下を迎え、当市で「全国野鳥保護のつどい前夜祭」開催
　　7 月 蕗谷虹児記念館オープン。市の花にアヤメ、市の木にサクラを制定
昭和 63 年　4 月 東豊小学校開校
　　11 月 水道局庁舎完成。市水道事業創設 60 周年記念式典
平成元年　4 月 山林火災発生、金山地内から出火し民有林・国有林を 22ha 焼失
　　7 月 五十公野公園あやめ園が「手作り郷土賞」を受賞。五十公野公園が「日本都市公園 100 選」に認定。建設省が加治川を桜づつみモデル事業に認定
　　9 月 新新バイパス全線開通
　　10 月 五十公野サン・スポーツランドオープン
　　11 月 大韓民国議政府市と友好都市協定を締結
平成 2 年（1990 年）　2 月 村尻遺跡出土品ヒト形土器、壷形土器が県の有形文化財・考古資料に指定
　　3 月 五十公野森林館完成
　　6 月 旧県知事公舎記念館オープン

11 月 しばた台輪が天皇即位記念日本まつりパレードに参加。韓国議政府市へ第 1 回職員研修派遣
12 月 第 1 回市民表彰

平成 3 年 3 月 新発田東デイサービスセンター完成。清水谷庭園が県文化財記念物・名勝に指定
4 月 敬和学園大学開校。ボランティアセンターオープン
7 月 住吉コミュニティセンターオープン
9 月 印鑑登録証（カード）による印鑑証明書の発行開始
10 月 総合健康開発センターが厚生大臣賞を受賞
11 月 石川県加賀市と友好都市協定調印。市社会福祉協議会が厚生大臣賞を受賞

平成 4 年 4 月 新潟職業能力開発短期大学校開校。五十公野公園野球場オープン
5 月 ふるさと会館オープン
8 月 蕗谷虹児記念館が公共建築賞優秀賞受賞

平成 5 年 1 月 高齢者レクリエーションセンターオープン
2 月 市消防団が日本消防協会から特別表彰「まとい」受賞
4 月 訪問看護ステーション、在宅介護支援センターオープン。市立図書館で本の貸し出し等に電算機利用開始。県植樹祭が五十公野公園で開催
6 月 滝谷森林公園一部オープン
10 月 生涯学習センターオープン。廃棄物減量等推進員を設置。厚生省の「健康文化と快適な暮らしのまち創造プラン事業」に指定
12 月 勤労者福祉センター（サン・ワークしばた）オープン

平成 6 年 4 月 新発田西デイサービスセンターオープン
8 月 新発田温泉「あやめの湯」オープン

平成 7 年 1 月 松浦小学校が全国交通安全優良校として表彰
4 月 新発田北デイサービスセンターオープン。新潟県北部地震発生、県指定文化財市島邸住宅「湖月閣」倒壊
6 月 アメリカ合衆国アイオワ州オレンジシティと姉妹都市協定調印。赤谷サイクリングロードが全国街路事業コンクールで特別賞受賞
7 月 自転車等放置防止及び自転車等駐車場条例施行
10 月 在宅福祉事業功労で厚生大臣表彰を受ける
11 月 新発田川放水路暫定通水

平成 8 年 1 月 住民参加によるまちづくり部門で自治大臣表彰を受ける
2 月 韓国議政府市と第 1 回友好都市市制発展研究会開催
3 月 正保越後国絵図、古絵図 3 点が県有形文化財古文書に指定
7 月 滝谷森林公園宿泊棟オープン
11 月 二市北蒲はいかいシルバー SOS ネットワーク通信開始
12 月 新発田女性会議設立

平成 9 年 3 月 人権擁護都市宣言
4 月 菅谷・紫雲寺保育園開園。隣保館オープン
6 月 サン・ビレッジしばたオープン。市制施行 50 周年記念式典開催。第 4 回世界・第 40 回全日本花いっぱい大会開催。第 10 回全国あやめサミット開催。防災安全都市宣言、核兵器廃絶平和都市宣言
10 月 エフエムしばた開局。坂ノ沢 C 遺跡から石斧やたて穴住居、石器群発掘
11 月 市保健自治会が自治大臣表彰を受ける

平成 10 年 3 月 「コモタウン」オープン
4 月 学校給食北共同調理場オープン。市庁舎時間禁煙実施。新発田広域クリーンセンターオープン。安兵衛の松 2 世植樹
5 月 忠臣蔵サミット開催。城下町伝統文化展開催
6 月 「城下町新発田 400 年のあゆみ」発刊。市緑・花振興局協会が内閣総理大臣表彰を受ける
7 月 市防災協会設立
8 月 市水道事業創設 70 周年記念「水道フェスティバル」開催。8.4 水害発生、建物被害など被害総額 7 億 2 千万円。野外劇「この豊かなる大地の讃歌」公演
9 月 新発田藩初代藩主ブロンズ像建立
10 月 全国「花嫁人形」合唱コンクール、全国「花嫁」手紙コンクール開催
11 月 蕗谷虹児記念館が「公共建築百選」に

平成 11 年 2 月 新発田育英会学生寮竣工
4 月天ノ原保育園開園。学校給食川東共同調理場オープン。市情報公開条例、市個人情報保護条例施行。市都市マスタープラン完成。佐々木コミュニティセンターオープン。中井デイサービスセンターオープン
5 月 知的障害者授産施設「希望の家」竣工
7 月 市下水道事業審議会スタート
8 月 旧市営野球場用地と新発田駐屯地営前訓練場用地一部交換。武家屋敷を市の文化財に指定
10 月 韓国議政府市との友好都市協定 10 周年記念事業開催
11 月 家庭ごみ収集有料化スタート。しばた台輪が天皇陛下御即位 10 周年奉祝祝賀パレードに参加

平成 12 年 (2000 年) 1 月 新発田温泉「あやめの湯」入場者 50 万人達成
2 月 県立新発田病院整備促進期成同盟会設立
3 月 御免町幼稚園新園舎完成。新発田川放水路事業完成。市勤労青少年ホーム閉館
4 月 豊浦保育園開園。新発田南デイサービスセンターオープン
5 月 市行政改革推進本部設置
6 月 粗大ごみ戸別収集・白色トレイの店頭回収開始。市自治会連合会設立
8 月 広島平和記念式典に中学生 3 人派遣。大相撲

新発田場所開催。住吉町花と緑の会が緑化推進運動功労者として内閣総理大臣表彰を受ける

9月 市まちづくり総合計画基本構想完成。市防災フェスティバル2000開催

10月 環境美化推進条例施行

11月 羽越本線新幹線直通促進新潟地区期成同盟会設立

平成13年 2月 市ホームページ改訂。市長への手紙、市政懇談会開始。市行政改革推進計画策定

3月 市まちづくり総合計画基本計画・実施計画策定。市農村マスタープラン策定。猿橋小学校新校舎竣工

4月 市総合健康福祉センター「いきいき館」オープン。環境基本条例制定。「新潟2001年宇宙の旅」に3台の金魚台輪が参加

6月 旧赤谷線「歴史探勝の道」全線開通。古タイヤ火災発生、真野原外地内から出火し松林47ha、古タイヤ約2万2千本焼失

7月 市民ギャラリーオープン

10月 米倉ふれあいロードパーク「ねむの木広場」オープン

11月 県営大規模湛水防除事業新発田Ⅰ、Ⅱ期地区県営かんがい排水事業五十公野地区竣工。市環境率先実行計画～エコシフト21～策定。諏訪神社火災発生、本殿及び市指定文化財などが消失

平成14年 4月 うすが森保育園開園。御幸町ふれあいコミュニティセンターオープン。新発田中央公園幼児ゾーンオープン

5月 日本海東北自動車道「新潟空港IC～聖籠新発田IC」区間開通

7月 五十公野公園陸上競技場「グリーンスタジアムしばた」竣工

9月 新発田市・豊浦町合併協議会設置

10月 高速道路日本海東北自動車道「聖籠新発田IC～中条IC」区間開通。新発田市公共下水道供用開始

平成15年 1月 「新発田駅前・中心市街地活性化地区移動円滑化基本構想」策定

2月 県立新発田病院、リウマチセンター、附属看護専門学校の基本設計概要発表。市ファミリーサポートセンター開設

4月 精神障害者授産施設「夢工房しば草」オープン。新発田城三階櫓・辰巳櫓上棟式、上棟祭開催。豊町ふれあいコミュニティセンター、猿橋コミュニティセンターオープン

6月 清水園庭園・五十公野御茶屋庭園国指定名勝に指定

7月 豊浦町と合併。名球会“あなたのまちに名球会がやってくる”新発田大会開催

9月 新発田温泉あやめの湯足湯オープン

12月 新発田市・紫雲寺町・加治川村合併協議会設置。新発田駅前土地区画整理事業開始

平成16年 2月 県立新発田病院移転建築工事着工

3月 新発田南バイパス開通

4月 川東保育園開園。地域交流センター(きやり館)オープン。新発田城址公園リニューアルオープン。滝谷森林公園対岸デイキャンプ場オープン

5月 まちづくり出前講座開始

6月 新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「城下町しばた文化の祭典」開催

7月 新発田城三階櫓・辰巳櫓開場式開催。新発田市菓「あやめ城・三階櫓」販売開始。新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「ページェントしばた2004～道学共創～」開催。「しばたっ子台輪」完成・お披露目パレード。7.13新潟・福島豪雨災害発生、道路・農林水産施設被害など被害総額約1,850万円

10月 中越地震発生

11月 商工会議所分館「まちの駅」オープン

平成17年 1月 新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「城下町しばた全国雑煮合戦」開催

3月 杉山義法氏追悼公演「よろけ養安」公演

4月 地域交流センター屋内ホール(あおり館)オープン。市立図書館が「こども読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞

5月 紫雲寺町・加治川村と合併。紫雲寺町よりアメリカ合衆国ミズーリ州セントジェームズ市、長野県須坂市、加治川村より韓国全谷邑との友好都市・姉妹都市協定を継承

6月 米倉有機資源センター、加治川有機資源センター完成。水害発生、8地区314世帯1,182人に避難勧告

7月 三国コカ・コーラボトリング㈱と災害救援協定締結。板山有機資源センター完成

10月 「景観行政団体」に認定

12月 新潟大停電発生、下越地方を中心に65万戸が停電

平成18年 1月 佐藤食品工業㈱、㈱伊藤商店と災害救援協定締結

2月 NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ発足。新発田城が「日本100名城」に選ばれる

3月 城下町しばたもちもち会発会。西新発田五十公野線の一部（本町～東新町）開通

4月 新発田市まちづくり総合計画・中期基本計画、新発田市行政改革推進計画(後期計画)策定。寺町たまり駅、中央町たまり駅、諏訪町たまり駅オープン。地域包括支援センター（中央・東・西・南・北の5か所）設置。有機の里交流センターオープン。菅谷コミュニティセンターオープン。学校給食西共同調理場完成

7月 イオン㈱ジャスコ新発田店、県石油商業組合

北蒲原支部新発田支会、県 LP ガス協会新発田支部、NPO 法人コメリ災害対策センターと災害救援協定締結。「しばたっ子食農給食特区」に認定。豪雨発生、新荒川地区の 8 世帯 25 人に避難勧告

9 月 「広報しばた」有料広告掲載開始

10 月 コミュニティバス運行開始。新発田城址公園が「日本の歴史公園 100 選」に選ばれる。城下町しばた歴史ウォーク開催

11 月 県立新発田病院が移転開院。「まちの駅よろず新発田学研究センター」オープン。市街地循環バス実証実験運行開始

平成 19 年 1 月 第 1 回健康づくり大学開催。市所蔵アートコレクション展開催

3 月「新発田市観光振興基本計画」策定

4 月 キッズ陽だまり園開園。「市民参画と協働による新発田市まちづくり基本条例」施行。地域交流センター・紫雲の郷館指定管理者制度導入。幼保一元化施設「西園すこやか園」オープン

5 月「新発田市ハザードマップ」作成。養護老人ホーム「あやめ寮」移転オープン

6 月「新発田あんしんメール」配信サービス開始。緊急告知ＦＭラジオ装置配備開始。紫雲の郷館入館者 100 万人達成

7 月 市ホームページ改訂。コミュニティバスに有料広告掲載開始。「食のアスパラ横丁 味めぐり」実施。中越沖地震発生

8 月 市ホームページに有料広告掲載開始。食のまちづくり・しばたリレートーク開催。新発田駅前広場オープン

10 月 市立図書館の運営業務を一部委託。石崎家住宅「石泉荘」が登録有形文化財に認定

11 月 しばたっ子わくわく通学合宿開始。

12 月 市都市マスタープラン改訂

平成 20 年 2 月 竹ヶ花地区の蚤取橋・神明裏遺跡から丸木梯子・剣形木製品など出土、新発田温泉あやめの湯入館 100 万人達成

3 月「新発田市景観計画」策定。市農村マスタープラン改訂。加治川・中川・新金塚小学校閉校。三の丸・清水谷・南保育園閉園。中倉保育所閉所。新新バイパス新発田 IC 立体化（上り線）開通

4 月 優の森・三の丸保育園開園。加治川・中川・新金塚小学校が統合し「加治川小学校」が開校。優の森保育園開園。「観光イベントバス」運行開始。市島邸が市直営に移管。コメリパワー新発田店と災害救援協定締結

5 月 月岡温泉月姫広場に足湯完成

6 月 電子申請システム稼働。公共施設予約システム稼働

7 月 「新発田市景観計画」施行

9 月 全国瞬時警報システム（J-ALERT）運用開始。市水道事業創設 80 周年記念イベント開催（ボトルドウォーター「源泉滾々」配布）

10 月「復活 新発田 十二斎市」開催

平成 21 年 1 月 「新発田市食の循環によるまちづくり条例」施行

3 月「新発田市地域公共交通総合連携計画」策定。「新発田市水道ビジョン」策定

4 月「新発田市議会基本条例」施行。水道料金・下水道使用料のコンビニ納付開始。水道水源保護地域を指定。ふるさと会館閉館。「県立新発田病院跡地整備構想」策定。「新発田市政における法令遵守の推進等に関する条例」施行。蕗谷虹児記念館が市直営に移管

7 月 「新発田市中心市街地活性化推進条例」施行。新発田城三階櫓・辰巳櫓復元 5 周年記念「三階櫓見学会」開催

9 月 市内全小・中学校で「日本語」授業開始。新新バイパス新発田 IC 立体化（下り線）開通。第 64 回国民体育大会「トキめき新潟国体」開催、市内ではゴルフ、サッカー、ラグビーフットボールが開催される、29 日に高円宮妃殿下が五十公野陸上競技場にお成り

10 月 5 日に秋篠宮同妃殿下がカリオン文化館（刀剣伝承館）にお成り。第 9 回全国障害者スポーツ大会「トキめき新潟大会」（市内ではサッカー）開催、10 日に皇太子殿下が中央公園多目的広場に行啓

11 月 「天皇陛下御即位 20 年をお祝いする国民祭典・第 1 部奉祝まつり」に上町・下町・四ノ町・両町の「しばた台輪」4 台が参加。市の部署の一部が「市役所別館」に移転

12 月「新発田市食の循環によるまちづくり推進計画」策定

平成 22 年 (2010 年) 2 月 「新発田市民 暮らしの便利帳」発行

4 月 ななは保育園開園。総務課内に「新庁舎建設室」開設。東豊第 2・外ヶ輪・猿橋第 2・御免町第 2 児童クラブ開設。加治川コミュニティセンター（旧新金塚小学校）開設

5 月 紫雲寺中学校竣工。林道新発田南部線開通。「議会報告会」を市内 10 か所で初開催

6 月 「食の循環によるまちづくり」の大使に、俳優の永島敏行さんが決定

8 月 ロボット格闘技大会「ロボワン in 新発田」開催

9 月 「食の循環しばた モッタイナイ運動」開始。「新発田市核兵器廃絶平和推進基本条例」施行

10 月 「しばたのおかず ～郷土の食材と料理～」（開港舎）発刊

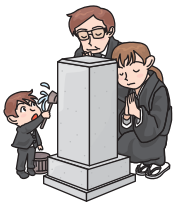
11 月「新発田市新庁舎建設基本構想」策定

平成 23 年 1 月 「市長等の給料の特例に関する条例」施行

2 月 TBS ドラマ「3 年 B 組 金八先生」の収録が新発田城などで行われる

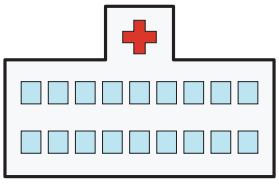
3 月 東日本大震災発生、カルチャーセンター及びサン・ビレッジしばたを一次避難所として開設。新発田幼稚園閉園。財団法人「新発田市まちづくり振興公社」解散
4 月 新発田市観光協会設立。市民相談センター開設。救急診療所・休日救急歯科診療所が移転。あい保育園・まごころ保育園しばた開園。「新発田市新庁舎建設に関する全世帯アンケート」実施。一次避難所を閉鎖し、月岡温泉の旅館・ホテル 11 施設を二次避難所として開設
5 月 はつらつ仕事館開設
6 月 「新発田市民のきずなを深め『いのち』を守る条例」施行
9 月 「国際ご当地グルメグランプリ in 月岡温泉」開催。2 日間で約 5 万 9000 人が来場
10 月 市立図書館の運営業務を直営化
11 月 市内在住のバンド「桑名シオン with パタヤビーチボーイズ」による市応援ソング「Smile」が完成・CD 化
12 月 「新発田市新庁舎建設基本計画」策定。「紫雲閣」が市指定有形文化財・建造物に指定
平成 24 年 2 月 市ホームページ改訂
4 月 「新発田市まちづくり総合計画」基本構想・基本計画・実施計画を策定。市街地循環バスが本格運行を開始。名称は、市民公募の結果「あやめバス」に決定
5 月 「新発田市民 暮らしの便利帳 2012」発行
7 月 「新発田市暴力団排除条例」施行。「韓日ハンマウム（絆）フェスティバル～東日本大震災市避難者激励のつどい～NANTA 公演」を、駐新潟大韓民国総領事館とともに開催
8 月 救急医療キットの配付開始。県立旧新発田病院解体工事に伴う掘削作業中に、新発田城二ノ丸の土橋石垣を発見
9 月 羽越本線が開通 100 周年を迎える
10 月 「食 King Agakita ＋」開催
11 月 新発田駅 駅東地下通路の改修工事が完了
平成 25 年 2 月 新発田市出身の赤穂義士・堀部安兵衛を顕彰する市民の会「武庸会」が設立 100 周年を迎える
3 月 国道 290 号荒町バイパスが開通。「新発田市新エネルギービジョン」策定
6 月 村尻遺跡出土品が国重要文化財に指定。新発田市名誉市民 重要無形文化財保持者である、刀匠・天田昭次氏が逝去
8 月 「新発田市名誉市民 重要無形文化財保持者故 天田昭次先生お別れの会」を執り行う。併せて、遺作展を開催

市民のくらし

出生	死亡	転入
		
1日あたり 2.1 人 (H24 年度 755 人)	1日あたり 3.4 人 (H24 年度 1,231 人)	1日あたり 6.9 人 (H24 年度 2,522 人)

転出	結婚	離婚	電気消費量
			
1日あたり 7.5 人 (H24 年度 2,730 人)	1日あたり 1.2 組 (H 24 年度 425 組)	1日あたり 0.4 組 (H24 年度 152 組)	1戸あたり317.5KWH/月 資料提供 東北電力㈱新発田営業所

上水道使用量	都市ガス使用量	交通事故発生件数	火災発生件数
			
1日あたり 2 万 909 ㎥ (H24年度763万1,603㎥) ※一般家庭用	1日平均15万4,160㎥ ※全業種 資料提供 新発田ガス㈱	1日あたり 0.7 件 (H24年238件)	1か月あたり 2.4 件 (H24 年 29 件)

し尿収集量	家庭ごみ収集量	個人市民税	医院・病院数
			
1日あたり 43.5 kℓ (H24年度1万5,864kℓ)	1日あたり 64.2 t (H24年度2万3,442 t)	1人あたり3万8,610円 (H24年度)	市民 1,197 人に対し 1 施設 (H25.3.31 現在)

平成 25 年 8 月 21 日発行　新発田市秘書・広報課
http://www.city.shibata.niigata.jp